

令和7年度 学校基本統計確定値

学校基本調査結果（愛知県分）

2026年2月27日公表



県民文化局県民生活部統計課

目 次

調査の概要	1
利用上の注意	3
グラフでみるあいちの学校	6
I 学校調査	
1 幼稚園	11
2 幼保連携型認定こども園	12
3 小学校	13
4 中学校	15
5 義務教育学校	17
6 高等学校	19
7 中等教育学校	21
8 通信制高等学校	21
9 特別支援学校	22
10 専修学校	23
11 各種学校	24
II 卒業後の状況調査	
1 中学校	25
2 義務教育学校	28
3 高等学校	28
4 中等教育学校	32
5 通信制高等学校	32
6 特別支援学校中学部	34
7 特別支援学校高等部	34
III 不就学学齢児童生徒調査	
1 就学免除者・就学猶予者	35
2 居所不明者・死亡者	35

調査の概要

1 調査の目的

統計法に基づく基幹統計として、1948 年以来毎年文部科学省所管のもとに実施している学校に関する調査で、学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項を明らかにすることを目的としています。

2 調査の対象

調査の対象は、幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、通信制高等学校、特別支援学校、専修学校及び各種学校です。

なお、大学、短期大学、高等専門学校及び国立の諸学校は文部科学省が直接調査しています。

3 調査の期日

2025 年 5 月 1 日現在（卒業後の状況調査については、2024 年度間の卒業者の 2025 年 5 月 1 日現在の状況）

4 調査の種類、主要調査事項及び報告義務者

調査種類	主要調査事項	報告義務者
学校調査	学校の名称、種別及び所在地、学校数、学級数、学科数、課程数、在学者数、帰国児童(生徒)数、教員数、職員数、入学者数等	学校の長
学校通信教育調査	学校の名称及び所在地、学校数、学科数、在学者数、教員数、職員数、入学者数等	通信制課程を置く高等学校の長
不就学学齢児童生徒調査	教育委員会の名称及び所在地、就学免除者及び猶予者数、居所不明者数、死亡者数等	市町村教育委員会
学校施設調査	学校の名称、種別及び所在地、土地又は建物の用途別・構造別等の面積、土地又は建物の増減の状況等	私立学校の設置者又は学校の長
卒業後の状況調査	学校の名称、種別及び所在地、卒業生数、卒業生の進学及び就職等の状況等	学校の長

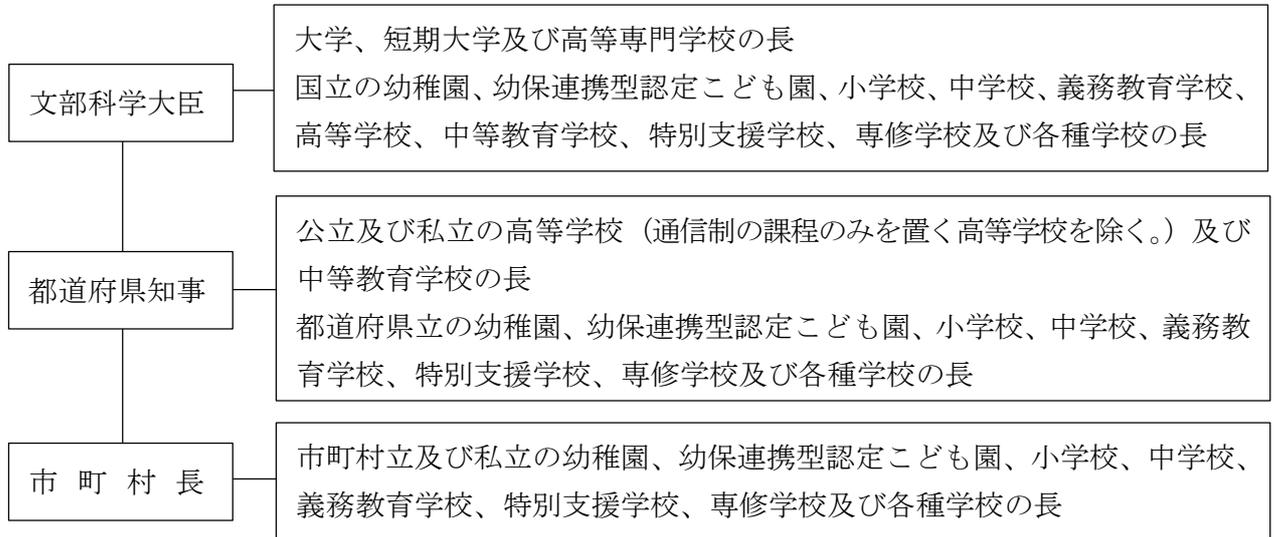
注 1 学校施設調査の結果については、この報告書には掲載していません。

2 大学、短期大学、高等専門学校については、この報告書には掲載していません。

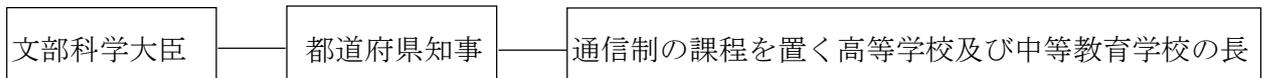
5 調査の方法及び系統

- (1) この調査は全数調査で、自計申告です。
- (2) 政府統計オンライン調査システムによる申告を導入しています。
- (3) この調査は次の系統により行いました。

学校調査



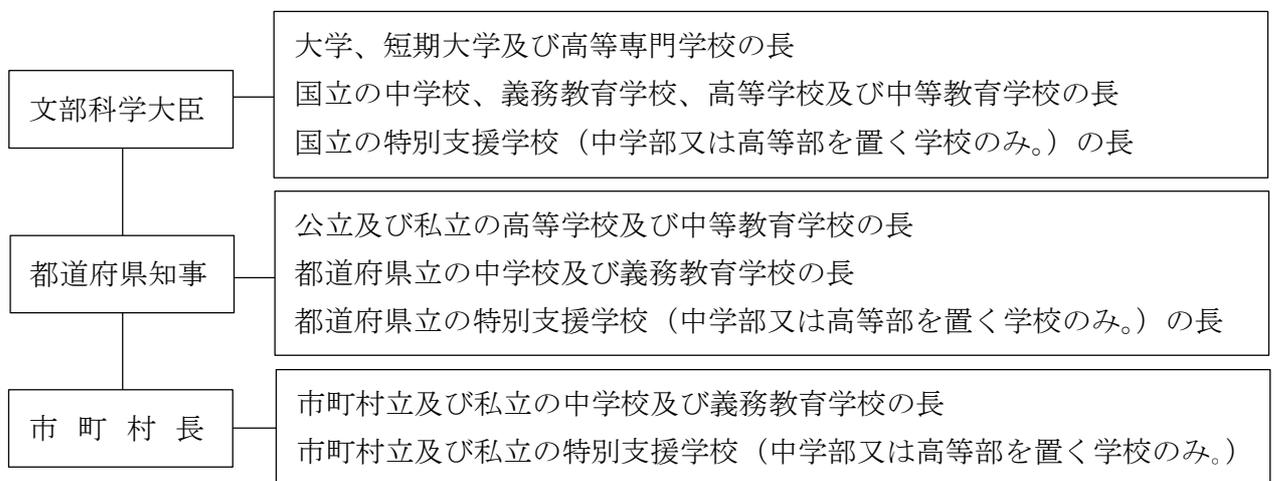
学校通信教育調査



不就学学齢児童生徒調査



卒業後の状況調査



利用上の注意

- 1 幼児、児童及び生徒年齢は 2025 年 4 月 1 日現在の満年齢によります。
(ただし、3 歳児については、2025 年 4 月 2 日から 5 月 1 日までに満 3 歳に達し入園した園児を含みます。)
- 2 数値については、単位未満を四捨五入したことにより総数(計)が内訳を合算した数と合わないことがあります。
- 3 グラフ内の数値については、単位未満を四捨五入したことにより同数でもグラフに差があることがあります。
- 4 本文及び統計表中の記号の用法は次のとおりです。

「△」	-----	マイナス
「—」	-----	計数がない場合
「0.0」	-----	計数が単位未満の場合
「…」	-----	計数の出現があり得ない場合又は調査対象とならなかった場合
- 5 全国数値は、文部科学省が公表した 2025 年度確定値に基づく数値です。

- 6 用語の説明は、次のとおりです。

単式学級	同学年の児童生徒で編制されている学級
複式学級	2 以上の学年の児童生徒で編制されている学級
特別支援学級	学校教育法第 81 条第 2 項各号に該当する児童生徒（「知的障害」、「肢体不自由」等）で編成されている学級
帰国児童(生徒)	海外勤務者等の子供で、引続き 1 年を超える期間海外に在留し、2024 年度間に帰国した児童、生徒
教員(本務者)	当該学校の専任の教職員。原則として辞令で判断されるが、辞令等がない場合は、待遇や勤務の実態で判断する。
教員(兼務者)	本務者以外の者。学校基本調査では延べ数として把握している。
教育(保育)補助員	教育・保育活動の補助を行っている者。教員免許状等の有無は問わない。
幼保連携型 認定こども園	認定こども園法の改正により、学校及び児童福祉施設としての法的位置付けを持つ単一の施設として 2016 年度から創設されたもので、小学校就学前の子どもの教育・保育・子育て支援を一体的に提供する施設
義務教育学校	小学校から中学校までの義務教育を一つの学校として一体的に小中一貫教育を行う学校

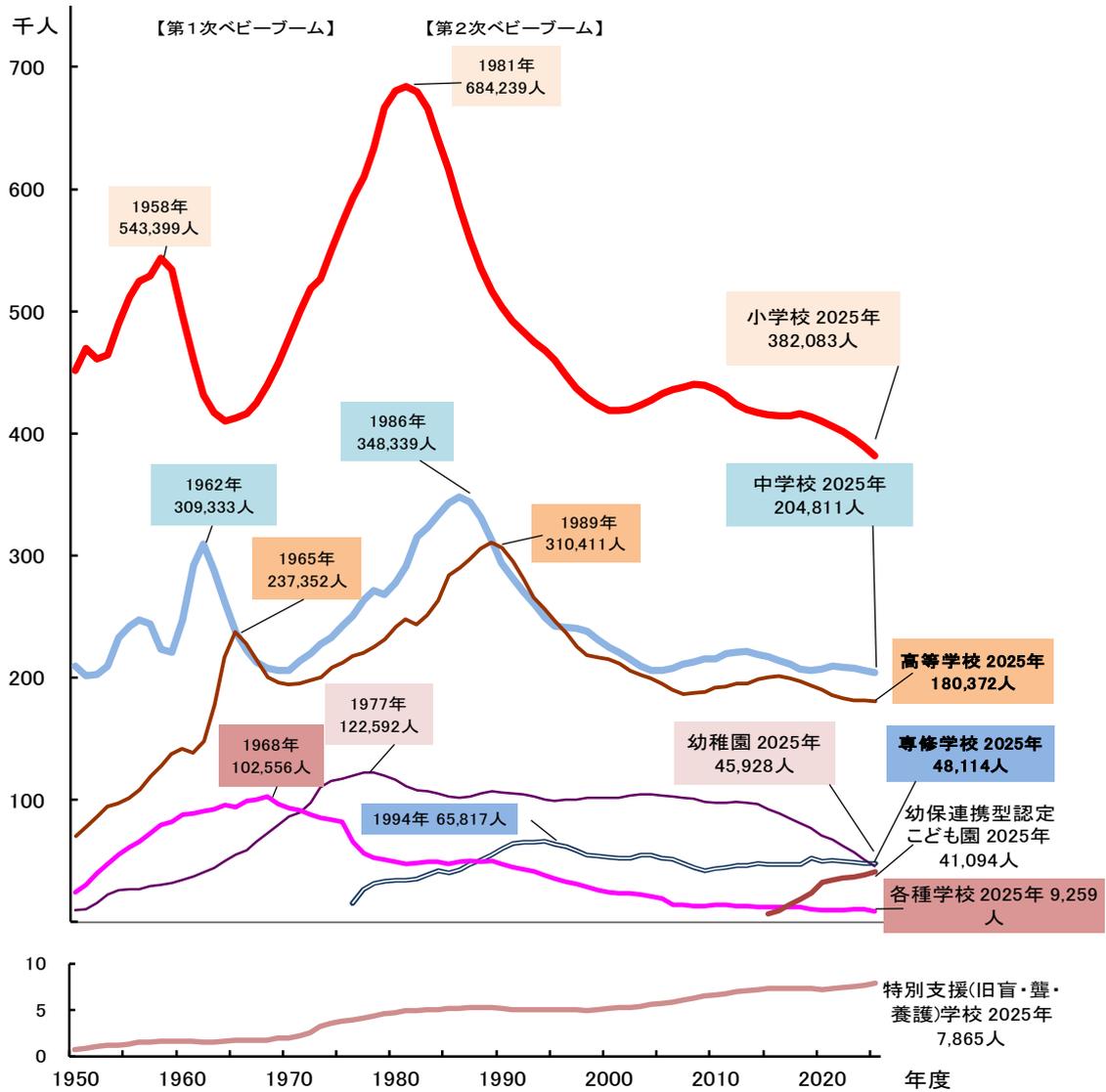
中等教育学校	中高一貫教育を一つの学校において一体的に行っている学校であり、前期課程は中学校の基準を、後期課程は高等学校の基準をそれぞれ準用している学校
特別支援学校	障害のある幼児児童生徒に対して、幼稚園、小学校、中学校又は高等学校に準ずる教育を行うとともに、障害による学習上又は生活上の困難を克服し自立を図るために必要な知識技能を授けることを目的としている学校
高等学校等進学者	中学校卒業者のうち高等学校の本科（全日制、定時制及び通信制）・別科、中等教育学校後期課程の本科・別科、高等専門学校及び特別支援学校高等部の本科・別科へ進学した者及び進学し、かつ、就職した者
大学等進学者	高等学校卒業者のうち大学（学部）、短期大学（本科）、大学・短期大学の通信教育部（正規の課程）、大学・短期大学（別科）、高等学校（専攻科）及び特別支援学校高等部（専攻科）へ進学した者及び進学し、かつ、就職した者
専修学校（高等課程）進学者	中学校卒業者のうち専修学校の高等課程（中学校卒業程度を入学資格とする課程）へ進学した者及び進学し、かつ、就職した者
専修学校（専門課程）進学者	高等学校卒業者のうち専修学校の専門課程（高等学校卒業程度を入学資格とする課程で通常、専門学校と称する。）へ進学した者及び進学し、かつ、就職した者
専修学校（一般課程）等入学者	中学校卒業者のうち専修学校（一般課程）、各種学校（予備校等）へ入学した者及び入学し、かつ、就職した者 高等学校卒業者のうち専修学校（一般課程及び高等課程）、各種学校（予備校等）へ入学した者及び入学し、かつ、就職した者
公共職業能力開発施設等入学者	職業能力開発促進法に基づき設置された施設（職業能力開発大学校等）や、学校教育法以外の法令に基づいて設置された教育訓練機関に入学した者及び入学し、かつ、就職した者
高等学校（又は大学）等進学率	高等学校（又は大学）等進学者÷卒業者数×100
就職者等	入学者・進学者以外の「自営業主等」、「無期雇用労働者」、「有期雇用労働者（雇用契約期間が1か月以上の者）」及び「臨時労働者」の計
就職している者	「自営業主等」、「無期雇用労働者」及び「有期雇用労働者（雇用契約期間が1か月以上の者）」のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の者
就職者	中学校卒業者のうち「高等学校等進学者、専修学校（高等課程）進学者、専修学校（一般課程）等入学者、公共職業能力開発施設等入学者、就職者等」のうち「就職している者」 高等学校卒業者のうち「大学等進学者、専修学校（専門課程）進学者、専修学校（一般課程）等入学者、公共職業能力開発施設等入学者、就職者等」のうち「就職している者」

自営業主等	個人経営の事業を営んでいる者及び家族の営む事業に継続的に本業として従事する者
無期雇用労働者	雇用契約期間の定めのない者として就職した者
有期雇用労働者 (雇用契約期間が 一か月以上の者)	雇用契約期間が1か月以上で期間の定めのある者
臨時労働者	雇用契約期間が1か月未満で期間の定めのある者
卒業者に占める就 職者の割合	就職者数÷卒業者数×100
入学志願者(卒業 後の状況調査)	入学願書を提出した者の実数 同一人が2校以上に志願し、そのいくつかの学校に合格した場合は実際に進学した学校、いずれの学校にも不合格の場合は第1志望の学校の志願者

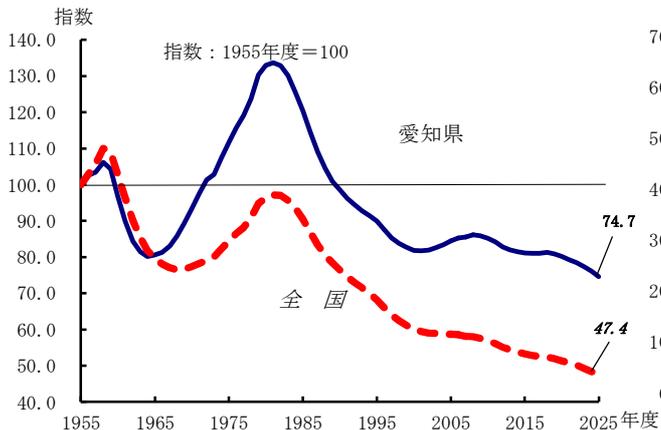
グラフでみるあいちの学校

<在学(園)者数推移>

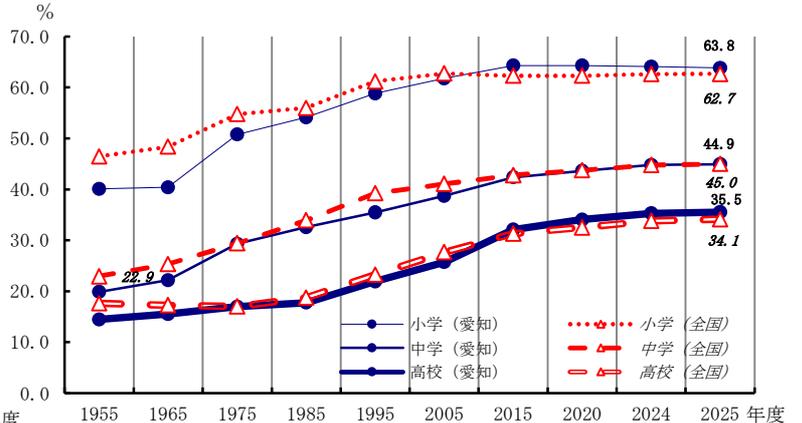
在学者数の推移



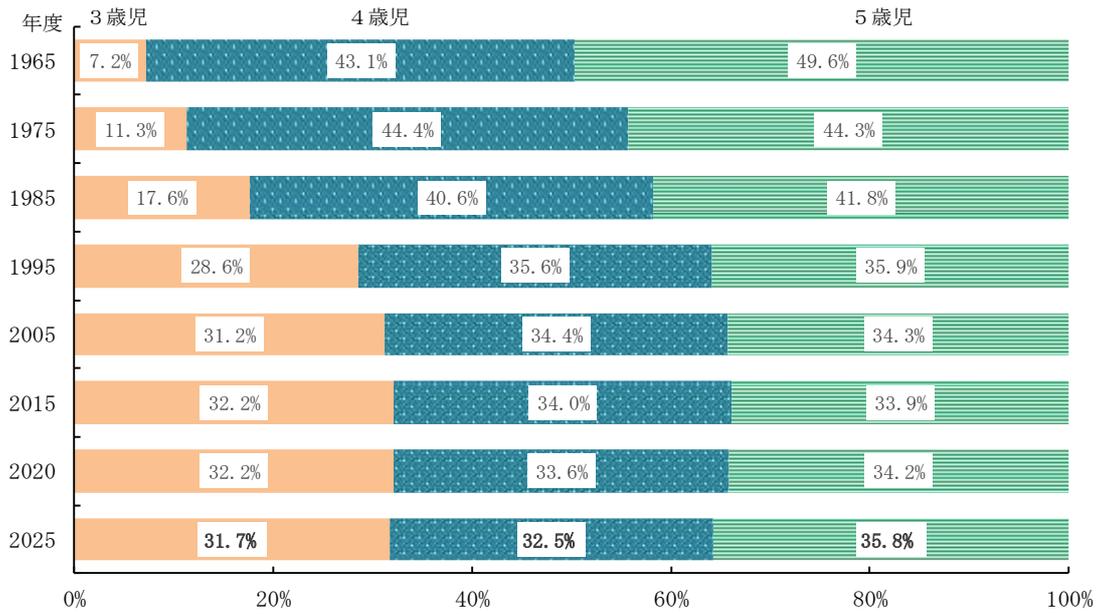
小学校児童数(指数)の推移



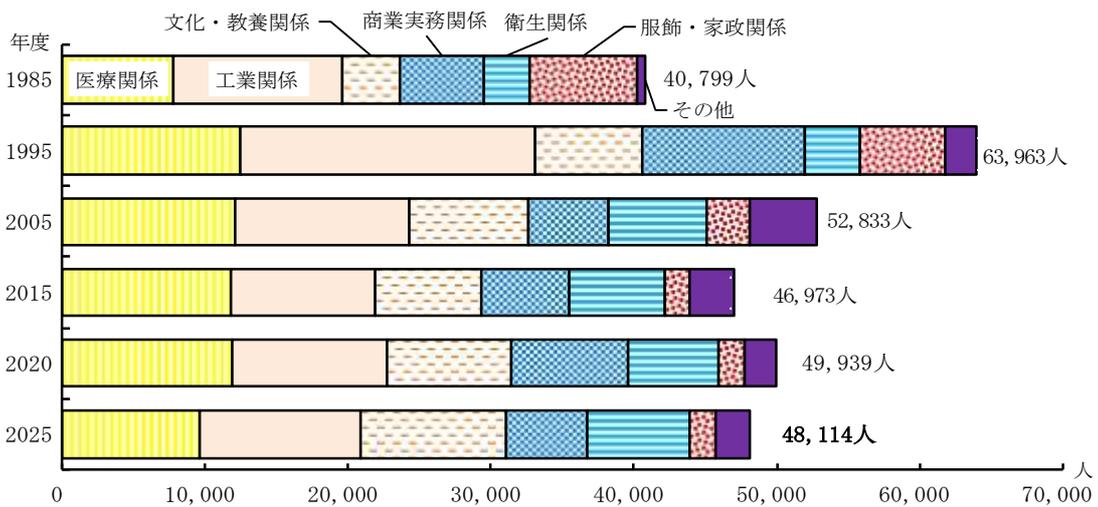
女性教員(本務者)の割合の推移



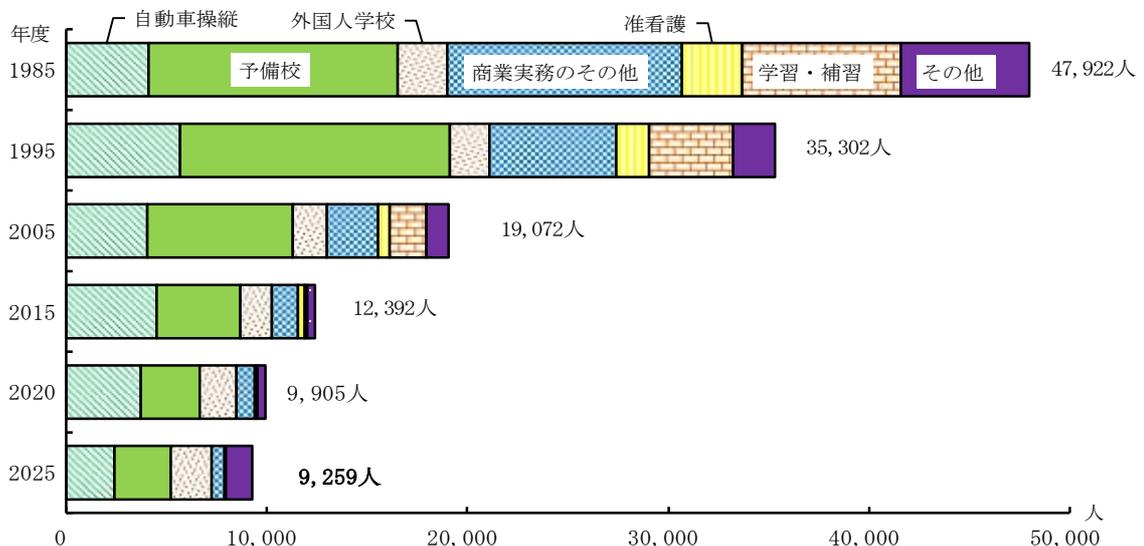
園児数の年齢別構成比の推移（幼稚園）



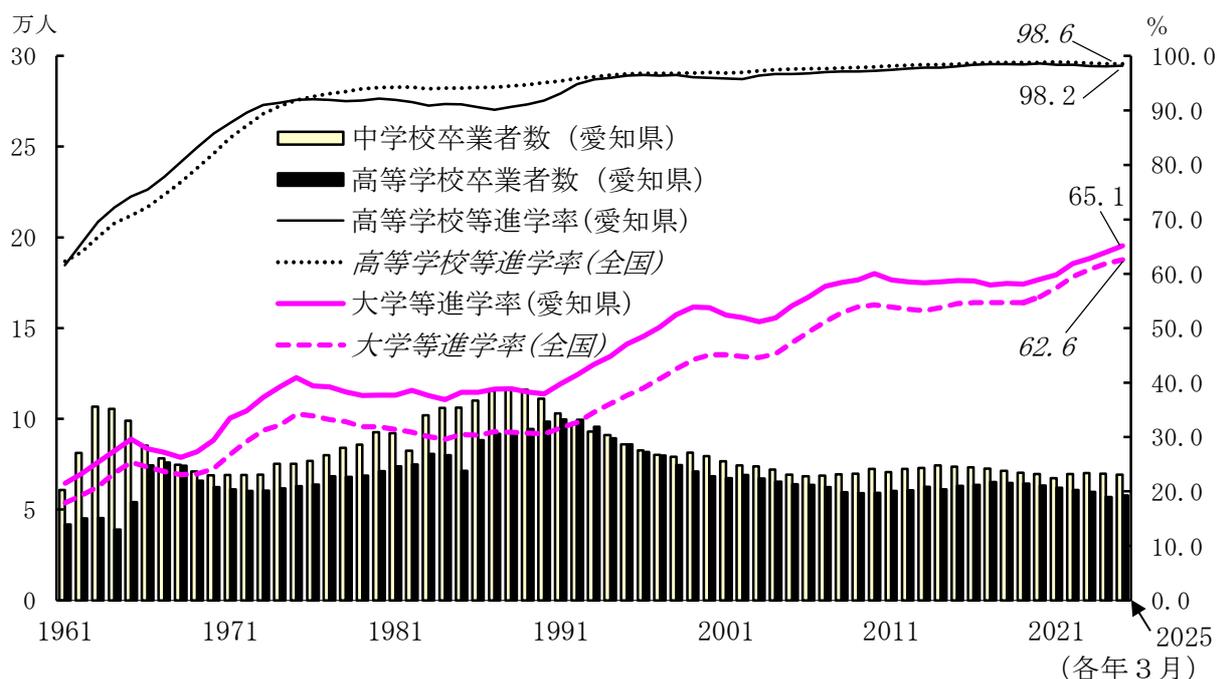
分野別生徒数の推移（専修学校）



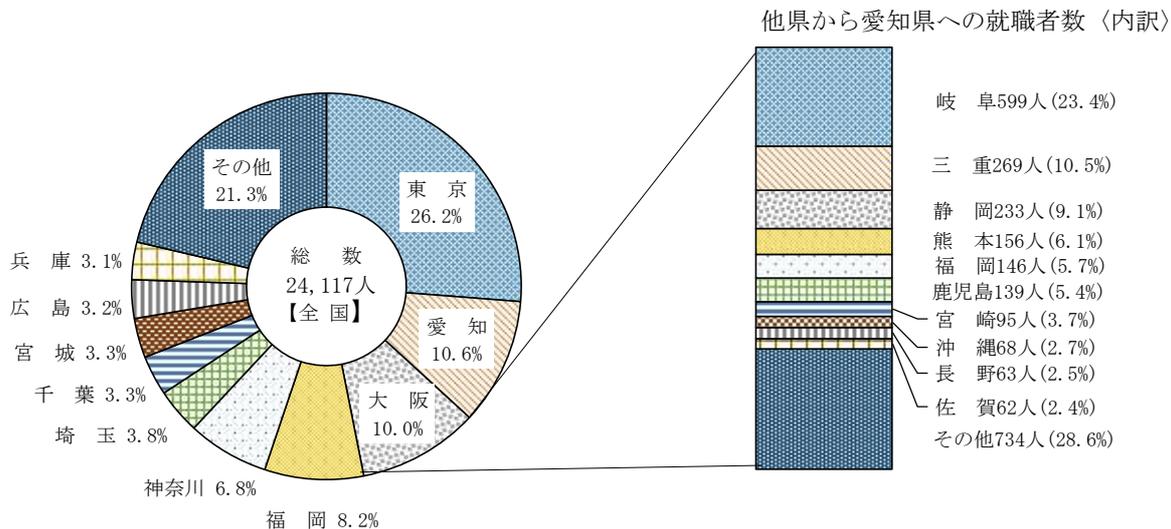
課程別生徒数の推移（各種学校）



卒業生数と進学率の推移



全国の都道府県別県外就職者の就職先 (高等学校)



(注) 「大学等進学者」、「専修学校 (専門課程) 進学者」、「専修学校 (一般課程) 等入学者」及び「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職しているものを含む。

－ 他 県 と の 比 較 －

1学級あたりの 児童・生徒数の多い都道府県			本務教員1人あたりの在園者数・児童数・生徒数の多い都道府県																	
小学校(公立)		中学校(公立)		幼稚園			幼保連携型 認定こども園			小学校			中学校			高等学校				
順位	都道府県	(人)	順位	都道府県	(人)	順位	都道府県	(人)	順位	都道府県	(人)	順位	都道府県	(人)	順位	都道府県	(人)			
-	全 国	21.3	-	全 国	25.5	-	全 国	8.6	-	全 国	5.6	-	全 国	13.7	-	全 国	12.6	-	全 国	13.0
1	東 京	27.3	1	東 京	30.6	1	愛 知	11.4	1	埼 玉	7.4	1	東 京	16.5	1	東 京	15.0	1	東 京	15.6
2	埼 玉	24.4	2	埼 玉	29.4	2	埼 玉	10.7	2	愛 知	6.9	2	埼 玉	15.7	2	神 奈 川	14.8	2	福 岡	14.9
3	神 奈 川	23.3	3	神 奈 川	28.6	3	千 葉	10.6	3	愛 媛	6.5	3	神 奈 川	15.6	3	埼 玉	14.3	3	神 奈 川	14.8
4	千 葉	23.2	4	兵 庫	28.4	4	神 奈 川	9.7	4	茨 城	6.4	4	千 葉	15.5	4	愛 知	14.1	4	愛 知	14.7
5	静 岡	22.8	5	愛 知	28.2	5	東 京	9.3	5	神 奈 川	6.3	5	静 岡	14.8	5	千 葉	13.9	5	埼 玉	14.4
6	愛 知	22.5	6	千 葉	27.7	6	岐 阜	9.0	6	高 知	6.2	6	愛 知	14.7	6	静 岡	13.4	6	千 葉	14.1
7	兵 庫	22.2	7	石 川	27.5	7	大 阪	9.0	7	千 葉	6.2	7	福 岡	14.4	7	兵 庫	13.3	7	大 阪	14.1
8	福 岡	21.8	8	富 山	27.0	8	鹿 児 島	8.8	8	山 口	6.1	7	沖 縄	14.4	8	福 岡	13.2	8	静 岡	14.0
9	京 都	21.5	9	福 岡	26.2	9	三 重	8.7	9	佐 賀	6.1	9	兵 庫	13.9	9	石 川	13.0	9	栃 木	13.5
10	石 川	21.2	10	京 都	26.1	10	兵 庫	8.4	10	滋 賀	6.0	10	大 阪	13.4	10	広 島	12.8	10	滋 賀	13.0
10	宮 城	21.2	11	大 阪	25.8	11	宮 城	8.3	10	東 京	6.0	11	石 川	13.3	11	滋 賀	12.7	11	奈 良	12.9
12	滋 賀	21.1	12	静 岡	25.7	11	福 岡	8.3	12	奈 良	5.9	11	熊 本	13.3	12	富 山	12.3	12	広 島	12.8
13	大 阪	21.0	12	広 島	25.7	11	沖 縄	8.3	13	和 歌 山	5.8	11	広 島	13.3	12	沖 縄	12.3	12	新 潟	12.8
13	沖 縄	21.0	14	岡 山	25.2	14	広 島	8.2	13	兵 庫	5.8	11	京 都	13.3	12	岐 阜	12.3	12	三 重	12.8
15	岐 阜	20.9	15	滋 賀	24.8	14	福 島	8.2	13	鳥 取	5.8	15	滋 賀	13.2	15	大 阪	12.2	15	群 馬	12.7
16	栃 木	20.6	15	愛 媛	24.8	16	茨 城	8.1	13	沖 縄	5.8	15	長 野	13.2	15	香 川	12.2	15	石 川	12.7
17	広 島	20.5	17	宮 城	24.6	17	京 都	8.0	17	熊 本	5.7	15	宮 城	13.2	17	栃 木	12.1	17	兵 庫	12.5
18	富 山	20.2	18	栃 木	24.5	17	滋 賀	8.0	17	岐 阜	5.7	18	栃 木	13.0	18	愛 媛	12.0	18	茨 城	12.4
18	群 馬	20.2	19	熊 本	24.3	19	静 岡	7.9	17	岡 山	5.7	18	群 馬	13.0	18	京 都	12.0	19	沖 縄	12.3
20	熊 本	20.1	20	宮 崎	24.2	20	和 歌 山	7.8	17	富 山	5.7	18	岐 阜	13.0	18	奈 良	12.0	19	福 井	12.3
21	長 野	19.9	20	香 川	24.2	20	岡 山	7.8	17	大 阪	5.7	18	愛 媛	13.0	18	岡 山	12.0	19	山 梨	12.3
22	宮 崎	19.8	20	奈 良	24.2	22	奈 良	7.7	22	福 岡	5.6	18	香 川	13.0	22	群 馬	11.9	19	岡 山	12.3
22	岡 山	19.8	20	三 重	24.2	22	長 野	7.7	22	栃 木	5.6	23	茨 城	12.9	22	三 重	11.9	23	宮 城	12.1
24	茨 城	19.6	24	岐 阜	24.1	24	愛 媛	7.6	24	京 都	5.5	24	福 島	12.6	24	熊 本	11.8	23	京 都	12.1
25	愛 媛	19.5	25	群 馬	24.0	25	香 川	7.3	25	広 島	5.4	24	宮 崎	12.6	24	茨 城	11.8	25	岐 阜	12.0
26	香 川	19.4	26	沖 縄	23.9	26	熊 本	7.2	25	静 岡	5.4	24	奈 良	12.6	26	宮 城	11.6	26	熊 本	11.9
26	三 重	19.4	27	大 分	23.7	27	山 口	7.1	27	香 川	5.3	27	大 分	12.4	27	大 分	11.5	27	長 野	11.7
28	山 口	19.3	28	茨 城	23.6	28	高 知	6.9	27	長 野	5.3	28	富 山	12.3	27	山 形	11.5	28	香 川	11.6
28	福 井	19.3	29	福 井	22.9	29	栃 木	6.8	27	鹿 児 島	5.3	29	三 重	12.2	29	宮 崎	11.2	29	富 山	11.3
30	奈 良	19.2	30	鹿 児 島	22.6	29	大 分	6.8	27	北 海 道	5.3	30	岡 山	12.1	29	山 口	11.2	30	宮 崎	11.2
30	福 島	19.2	31	長 野	22.5	31	佐 賀	6.6	27	福 井	5.3	30	山 口	12.1	31	長 野	11.1	30	北 海 道	11.2
32	大 分	18.6	31	福 島	22.5	31	北 海 道	6.6	27	三 重	5.3	30	秋 田	12.1	31	福 井	11.1	32	佐 賀	11.1
33	秋 田	18.3	31	長 崎	22.5	33	徳 島	6.4	33	島 根	5.2	33	長 崎	12.0	33	新 潟	10.9	32	和 歌 山	11.1
34	新 潟	18.2	34	新 潟	22.4	34	岩 手	6.3	33	群 馬	5.2	34	山 形	11.8	34	山 梨	10.8	32	山 口	11.1
34	北 海 道	18.2	35	山 形	22.3	35	鳥 取	6.0	35	長 崎	5.1	35	青 森	11.7	34	長 崎	10.8	35	福 島	11.0
36	長 崎	18.0	36	山 口	22.1	36	長 崎	5.9	35	福 島	5.1	35	新 潟	11.7	36	福 島	10.6	36	愛 媛	10.9
37	佐 賀	17.8	37	佐 賀	21.6	36	富 山	5.9	35	山 形	5.1	35	佐 賀	11.7	37	佐 賀	10.5	37	山 形	10.8
37	岩 手	17.8	37	北 海 道	21.6	38	宮 崎	5.8	35	大 分	5.1	35	岩 手	11.7	37	鳥 取	10.5	38	青 森	10.7
37	青 森	17.8	39	山 梨	21.5	38	山 梨	5.8	39	新 潟	5.0	39	福 井	11.6	39	鹿 児 島	10.4	39	大 分	10.5
40	山 形	17.6	40	秋 田	21.3	40	山 形	5.7	40	宮 崎	4.9	40	鳥 取	11.4	39	岩 手	10.4	39	長 崎	10.5
41	鳥 取	17.3	41	鳥 取	21.1	41	群 馬	5.6	40	岩 手	4.9	41	北 海 道	11.3	41	徳 島	10.3	41	徳 島	10.3
42	和 歌 山	16.9	42	岩 手	20.8	42	石 川	5.2	42	宮 城	4.8	42	鹿 児 島	11.0	41	北 海 道	10.3	42	秋 田	10.2
43	島 根	16.7	43	島 根	20.6	43	新 潟	4.9	42	石 川	4.8	43	山 梨	10.9	43	秋 田	9.9	43	鹿 児 島	10.1
44	山 梨	16.5	44	青 森	20.5	44	秋 田	4.6	44	山 梨	4.7	44	徳 島	10.8	44	和 歌 山	9.7	44	鳥 取	9.9
45	鹿 児 島	16.3	44	和 歌 山	20.5	45	青 森	4.4	45	徳 島	4.6	45	高 知	10.6	45	青 森	9.5	45	岩 手	9.8
46	徳 島	16.2	46	徳 島	20.3	46	島 根	4.1	45	秋 田	4.6	46	島 根	10.5	46	島 根	9.1	46	島 根	9.6
47	高 知	15.8	47	高 知	17.7	47	福 井	3.9	47	青 森	4.5	47	和 歌 山	10.1	47	高 知	8.7	47	高 知	8.6

高等学校・大学等への進学率の高い都道府県			卒業者に占める就職者総数の割合の高い都道府県						就職者総数に占める県内就職者の割合の高い都道府県								
中学校			高等学校			中学校			高等学校			中学校			高等学校		
順位	都道府県	(%)	順位	都道府県	(%)	順位	都道府県	(%)	順位	都道府県	(%)	順位	都道府県	(%)	順位	都道府県	(%)
-	全 国	98.6	-	全 国	62.6	-	全 国	0.2	-	全 国	13.7	-	全 国	84.7	-	全 国	81.1
1	新 潟	99.6	1	東 京	74.8	1	沖 縄	0.6	1	秋 田	27.8	1	福 井	100.0	1	愛 知	94.7
2	福 井	99.4	2	京 都	74.5	2	愛 媛	0.3	2	佐 賀	26.9	1	香 川	100.0	2	富 山	94.3
3	石 川	99.3	3	神 奈 川	70.5	2	山 口	0.3	3	山 口	26.4	1	愛 媛	100.0	3	北 海 道	93.9
4	山 形	99.2	4	大 阪	69.8	2	宮 崎	0.3	4	長 崎	25.4	4	宮 崎	97.0	4	滋 賀	92.0
4	長 崎	99.2	5	兵 庫	68.1	2	鳥 取	0.3	5	宮 崎	25.3	5	茨 城	94.9	5	大 阪	91.2
4	富 山	99.2	6	広 島	67.6	2	福 岡	0.3	6	福 島	24.4	6	熊 本	94.4	6	長 野	90.0
7	京 都	99.1	7	埼 玉	66.9	2	鹿 児 島	0.3	7	岩 手	24.3	7	兵 庫	94.3	7	石 川	89.9
7	神 奈 川	99.1	8	千 葉	65.2	8	岡 山	0.2	8	三 重	23.4	8	広 島	93.6	8	福 井	89.4
7	島 根	99.1	9	愛 知	65.1	8	三 重	0.2	9	鹿 児 島	23.2	9	栃 木	92.9	9	静 岡	89.0
7	岩 手	99.1	10	奈 良	64.8	8	愛 知	0.2	9	山 形	23.2	10	神 奈 川	92.6	10	新 潟	88.8
7	青 森	99.1	11	石 川	63.9	8	大 阪	0.2	11	青 森	23.1	11	山 口	91.9	11	広 島	86.7
12	鹿 児 島	99.0	12	山 梨	62.3	8	香 川	0.2	11	熊 本	23.1	12	北 海 道	91.3	12	茨 城	86.4
13	大 分	98.9	13	福 井	62.2	8	静 岡	0.2	13	大 分	22.6	13	静 岡	91.2	13	山 梨	86.0
13	栃 木	98.9	14	岐 阜	62.0	8	佐 賀	0.2	14	鳥 取	20.6	14	徳 島	90.9	14	三 重	85.9
13	埼 玉	98.9	15	滋 賀	61.8	8	大 分	0.2	15	徳 島	20.3	15	愛 知	90.4	15	群 馬	85.7
13	高 知	98.9	16	香 川	59.8	8	高 知	0.2	16	島 根	20.2	16	沖 縄	90.3	16	東 京	85.3
13	滋 賀	98.9	17	富 山	59.4	8	北 海 道	0.2	17	栃 木	19.1	17	長 崎	88.2	17	香 川	84.9
13	岐 阜	98.9	18	徳 島	59.2	8	岐 阜	0.2	18	岡 山	18.9	18	群 馬	86.4	18	兵 庫	82.7
13	三 重	98.9	18	福 岡	59.2	8	徳 島	0.2	19	岐 阜	18.8	19	大 阪	86.1	19	栃 木	82.2
13	和 歌 山	98.9	20	群 馬	58.6	8	広 島	0.2	19	福 井	18.8	20	福 岡	85.2	20	福 岡	82.1
13	宮 城	98.9	21	愛 媛	58.4	8	兵 庫	0.2	21	愛 媛	18.5	21	岡 山	85.0	21	福 島	81.2
22	山 梨	98.8	22	静 岡	58.3	8	和 歌 山	0.2	22	富 山	18.2	22	岩 手	84.6	22	山 口	80.8
22	千 葉	98.8	23	和 歌 山	58.1	8	茨 城	0.2	23	和 歌 山	18.1	23	滋 賀	83.3	23	岡 山	80.4
22	熊 本	98.8	24	岡 山	57.8	8	石 川	0.2	24	静 岡	18.0	24	京 都	81.8	24	千 葉	80.2
25	愛 媛	98.7	25	茨 城	57.7	8	青 森	0.2	25	茨 城	17.6	24	高 知	81.8	24	神 奈 川	80.2
25	奈 良	98.7	26	高 知	57.6	8	奈 良	0.2	25	宮 城	17.6	26	三 重	81.6	26	愛 媛	78.6
25	東 京	98.7	27	栃 木	57.0	27	長 崎	0.1	27	石 川	17.1	26	鹿 児 島	81.6	27	島 根	78.3
25	広 島	98.7	28	宮 城	56.9	27	長 野	0.1	27	北 海 道	17.1	28	埼 玉	80.6	28	宮 城	78.0
25	長 野	98.7	29	三 重	56.1	27	群 馬	0.1	29	群 馬	16.2	29	島 根	80.0	29	山 形	77.3
30	茨 城	98.6	30	長 野	55.9	27	岩 手	0.1	30	新 潟	15.8	30	東 京	79.6	30	京 都	76.6
30	香 川	98.6	31	新 潟	55.2	27	宮 城	0.1	31	滋 賀	15.6	31	福 島	78.9	31	鳥 取	76.4
30	岡 山	98.6	32	青 森	54.8	27	福 島	0.1	32	長 野	15.5	32	富 山	77.8	32	徳 島	76.0
33	徳 島	98.5	33	北 海 道	53.9	27	山 梨	0.1	33	香 川	15.2	33	和 歌 山	76.9	33	和 歌 山	75.1
33	群 馬	98.5	34	大 分	53.3	27	埼 玉	0.1	34	福 岡	15.1	33	鳥 取	76.9	34	秋 田	73.8
33	佐 賀	98.5	35	福 島	52.6	27	熊 本	0.1	35	高 知	15.0	35	奈 良	76.5	35	岐 阜	73.2
36	兵 庫	98.4	36	島 根	52.5	27	富 山	0.1	36	愛 知	14.7	36	佐 賀	75.0	36	大 分	72.8
37	秋 田	98.3	37	鳥 取	52.3	27	京 都	0.1	37	沖 縄	13.7	37	秋 田	66.7	37	岩 手	71.8
37	大 阪	98.3	38	熊 本	51.2	27	千 葉	0.1	38	山 梨	13.1	37	千 葉	66.7	37	長 崎	71.8
37	北 海 道	98.3	39	佐 賀	50.9	27	東 京	0.1	39	広 島	10.9	39	大 分	65.0	39	沖 縄	71.4
37	静 岡	98.3	40	山 形	50.5	27	神 奈 川	0.1	40	兵 庫	10.8	40	宮 城	64.0	40	高 知	68.4
41	愛 知	98.2	41	長 崎	50.2	27	島 根	0.1	41	千 葉	9.5	40	長 野	64.0	41	奈 良	67.7
42	福 岡	98.0	42	岩 手	49.9	27	滋 賀	0.1	42	埼 玉	9.4	42	山 梨	62.5	42	埼 玉	67.6
42	山 口	98.0	43	山 口	49.6	27	秋 田	0.1	43	奈 良	9.2	43	山 形	60.0	43	佐 賀	66.1
44	鳥 取	97.9	44	秋 田	49.0	27	栃 木	0.1	44	大 阪	8.1	44	新 潟	57.1	44	熊 本	65.7
45	福 島	97.6	44	宮 崎	49.0	27	山 形	0.1	45	神 奈 川	6.2	44	岐 阜	57.1	45	宮 崎	62.4
46	宮 崎	97.4	46	沖 縄	48.8	46	新 潟	0.0	46	京 都	5.8	46	石 川	56.3	46	青 森	61.2
47	沖 縄	97.2	47	鹿 児 島	48.7	46	福 井	0.0	47	東 京	3.9	47	青 森	33.3	47	鹿 児 島	58.5

1 学校調査

1 幼稚園

(1) 学校数

幼稚園数は370園で、前年度に比べ12園減少しました。

設置者別にみると、国立は1園、公立は46園、私立は323園で、私立が全体の87.3%（前年度86.6%）を占めました。私立を設置者別にみると、学校法人立は316園、宗教法人立は5園、個人立は2園となりました。（表1-1）

(2) 学級数

学級数は2,340学級で、前年度に比べ150学級減少しました。

設置者別にみると、国立は6学級、公立は172学級、私立は2,162学級で、前年度と比べ国立は同数、公立は17学級（9.0%）、私立は133学級（5.8%）それぞれ減少しました。

1園当たりの学級数は6.3学級で、前年度に比べ0.2学級減少しました。（表1-1）

表1-1 学校数及び学級数の推移（幼稚園）

区分 年度	学校数				学級数	1園当たりの学級数	
	学校数	国立	公立	私立		愛知県	
						愛知県	全国
2021	410	1	56	353	2,917	7.1	5.2
2022	399	1	53	345	2,814	7.1	5.2
2023	390	1	51	338	2,658	6.8	5.1
2024	382	1	50	331	2,490	6.5	5.0
2025	370	1	46	323	2,340	6.3	4.9

(3) 在園者数

在園者数は45,928人（男子23,060人、女子22,868人）で、前年度に比べ5,203人減少しました。

年齢別にみると、3歳児は14,565人（構成比31.7%）、4歳児は14,925人（同32.5%）、5歳児は16,438人（同35.8%）で、前年度と比べ3歳児は957人、4歳児は1,939人、5歳児は2,307人それぞれ減少しました。

1園当たりの在園者数は124.1人で、前年度に比べ9.8人減少しました。また、1学級当たりの在園者数は19.6人で、前年度に比べ0.9人減少しました。なお、全国平均は1園当たりの在園者数は83.8人、1学級当たりの在園者数は17.2人となりました。

設置者別にみると、国立は133人（構成比0.3%）、公立は2,851人（同6.2%）、私立は42,944人（同93.5%）となりました。（表1-2）

(4) 教員数

教員数は本務者が4,019人、兼務者が1,510人で、前年度に比べ本務者は231人減少、兼務者は43人増加しました。教育補助員は本務者が17人、兼務者が183人となりました。

本務教員（本務の教育補助員を除く）1人当たりの在園者数は11.4人で、前年度に比べ0.6人減少しました。なお、全国平均は8.6人となりました。（表1-2）

表 1-2 年齢別在園者数及び教員数（本務者）の推移（幼稚園）

単位：人，%

区 分	在園者数	対前年度 増減率	男	女	3 歳 児	4 歳 児	5 歳 児	教員数 (本務者)	本務教員1人当たりの在園者数	
									愛知県	全 国
2021 年度	67,860	△ 4.6	34,132	33,728	21,719	22,541	23,600	4,712	14.4	11.2
2022	62,736	△ 7.6	31,451	31,285	19,670	20,993	22,073	4,558	13.8	10.5
2023	57,300	△ 8.7	28,722	28,578	17,529	19,170	20,601	4,395	13.0	9.9
2024	51,131	△ 10.8	25,699	25,432	15,522	16,864	18,745	4,250	12.0	9.2
2025	45,928	△ 10.2	23,060	22,868	14,565	14,925	16,438	4,019	11.4	8.6

2 幼保連携型認定こども園

(1) 学校数

幼保連携型認定こども園数は 282 園（本園 280 園、分園 2 園）で、前年度に比べ 19 園増加しました。

設置者別にみると、公立は 27 園、私立は 255 園で、私立が全体の 90.4%（前年度 90.1%）を占めました。私立を設置者別にみると、学校法人立は 112 園、社会福祉法人立は 143 園となりました。（表 1-3）

(2) 学級数

学級数は 1,564 学級で、前年度に比べ 94 学級増加しました。

設置者別にみると、公立は 151 学級、私立は 1,413 学級で、前年度と比べ公立は 3 学級（2.0%）、私立は 91 学級（6.9%）それぞれ増加しました。

1 園当たりの学級数は 5.5 学級で、前年度に比べ 0.1 学級減少しました。（表 1-3）

表 1-3 学校数及び学級数の推移（幼保連携型認定こども園）

単位：園，学級

区 分	学校数			学級数	1園当たりの学級数	
		公立	私立		愛知県	全 国
2021 年度	218	21	197	1,239	5.7	4.4
2022	235	26	209	1,337	5.7	4.4
2023	249	26	223	1,408	5.7	4.4
2024	263	26	237	1,470	5.6	4.3
2025	282	27	255	1,564	5.5	4.2

(3) 在園者数

在園者数は 41,094 人（男子 20,937 人、女子 20,157 人）で、前年度に比べ 2,400 人増加しました。

年齢別にみると、0 歳児は 958 人（構成比 2.3%）、1 歳児は 3,776 人（同 9.2%）、2 歳児は 4,796 人（同 11.7%）、3 歳児は 10,593 人（同 25.8%）、4 歳児は 10,272 人（同 25.0%）、5 歳児は 10,699 人（同 26.0%）となりました。（表 1-4）

1 園当たりの在園者数は 145.7 人で、前年度に比べ 1.4 人減少しました。また、1 学級当たりの在園者数（3～5 歳児）は 20.2 人で、前年度に比べ 0.2 人減少しました。なお、全国平均は 1 園当たりの在園者数は 114.2 人、1 学級当たりの在園者数（3～5 歳児）は 19 人となりました。

設置者別にみると、公立は 2,769 人（構成比 6.7%）、私立は 38,325 人（同 93.3%）となりました。（表 1-4）

(4) 教育・保育職員数

教育・保育職員数は本務者が5,962人、兼務者が1,793人で、前年度に比べ本務者は433人、兼務者は305人それぞれ増加しました。教育・保育補助員等（教諭等、保育士、教育・保育補助員）は本務者が183人、兼務者が366人となりました。

本務教員（本務の教育・保育補助員等を除く）1人当たりの在園者数は6.9人で、前年度に比べ0.1人減少しました。なお、全国平均は5.6人となりました。（表1-4）

表1-4 年齢別在園者数及び教育・保育職員数（本務者）の推移（幼保連携型認定こども園）

区分	在園者数	対前年度 増減率	性別		年齢別						教育・保育 職員数 (本務者)	本務教員1人当たりの在園者数	
			男	女	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児		愛知県	全国
2021年度	34,385	6.1	17,612	16,773	788	2,916	3,761	9,054	8,829	9,037	4,593	7.5	6.2
2022	36,187	5.2	18,627	17,560	790	3,043	3,853	9,557	9,456	9,488	4,855	7.5	6.0
2023	37,295	3.1	19,072	18,223	821	3,294	4,085	9,482	9,745	9,868	5,174	7.2	5.9
2024	38,694	3.8	19,738	18,956	851	3,491	4,422	9,767	9,925	10,238	5,529	7.0	5.8
2025	41,094	6.2	20,937	20,157	958	3,776	4,796	10,593	10,272	10,699	5,962	6.9	5.6

3 小学校

(1) 学校数

小学校数は965校（本校962校、分校3校）で、前年度と同数でした。

設置者別にみると、国立は2校（構成比0.2%）、公立は959校（同99.4%）、私立は4校（同0.4%）となりました。類型別にみると、複式学級のある学級（複式学級のみ）の学級を含むは32校（構成比3.3%）で、前年度に比べ3校増加しました。（表1-5）

(2) 学級数

学級数は16,949学級で、前年度に比べ60学級減少しました。

編成方式別にみると、単式学級は13,543学級（構成比79.9%）、複式学級は63学級（同0.4%）、特別支援学級は3,343学級（同19.7%）となりました。

特別支援学級の内訳をみると、情緒障害は1,457学級（構成比43.6%）、知的障害は1,334学級（同39.9%）、肢体不自由は243学級（同7.3%）の順となりました。

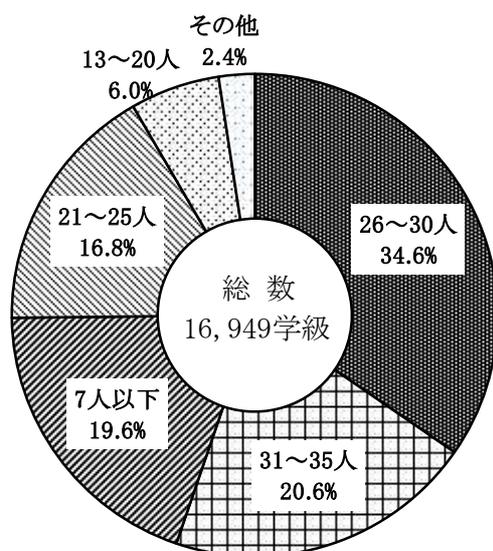
収容人員別学級数をみると、26~30人学級は5,868学級（構成比34.6%）、31~35人学級は3,492学級（同20.6%）、7人以下の学級は3,323学級（同19.6%）の順となりました。

1校当たりの学級数は17.6学級で、前年度と同数でした。なお、全国平均は14.6学級となりました。（表1-5、図1-1）

表1-5 学校数及び学級数の推移（小学校）

区分	学校数	学校数			学級数				1校当たりの学級数	
		国立	公立	私立	単式	複式	特別支援	愛知県	全国	
2021年度	970	2	964	4	16,480	13,608	52	2,820	17.0	14.1
2022	968	2	962	4	16,676	13,704	56	2,916	17.2	14.3
2023	967	2	961	4	16,856	13,745	54	3,057	17.4	14.4
2024	965	2	959	4	17,009	13,759	56	3,194	17.6	14.5
2025	965	2	959	4	16,949	13,543	63	3,343	17.6	14.6

図1-1 収容人員別学級数の割合(小学校)



(3) 児童数

児童数は382,083人(男子195,616人、女子186,467人)で、前年度に比べ7,149人減少し、7年連続の減少となりました。また、1981年度のピーク時(684,239人)に比べ44.2%減少しました。

市町村別にみると、前年度に比べ日進市の4人を始め2市町で増加し、名古屋市の1,126人を始め50市町村で減少しました。

1学級当たりの児童数は22.5人で、前年度に比べ0.4人減少しました。なお、全国平均は21.4人となりました。(表1-6、表1-7)

特別支援学級在籍児童数は14,775人で、前年度に比べ1,285人(9.5%)増加しました。内訳をみると、情緒障害は7,574人(構成比51.3%)、知的障害は6,550人(同44.3%)、肢体不自由は311人(同2.1%)の順となりました。

児童数のうち外国人児童数は12,886人で、前年度に比べ608人(5.0%)増加しました。また、2024年度間の帰国児童数は752人で、前年度に比べ89人(13.4%)増加しました。

(4) 教員数

教員数は本務者が25,957人、兼務者が3,732人で、前年度に比べ本務者は87人増加、兼務者は30人減少しました。

本務教員は男性教員が9,387人、女性教員が16,570人となりました。女性教員の割合は63.8%で、前年度に比べ0.3ポイント低下しました。なお、全国平均は62.7%となりました。

また、本務教員1人当たりの児童数は14.7人で、前年度に比べ0.3人減少しました。なお、全国平均は13.7人となりました。(表1-6、図1-2)

表 1-6 児童数及び教員数（本務者）の推移（小学校）

単位：人，%

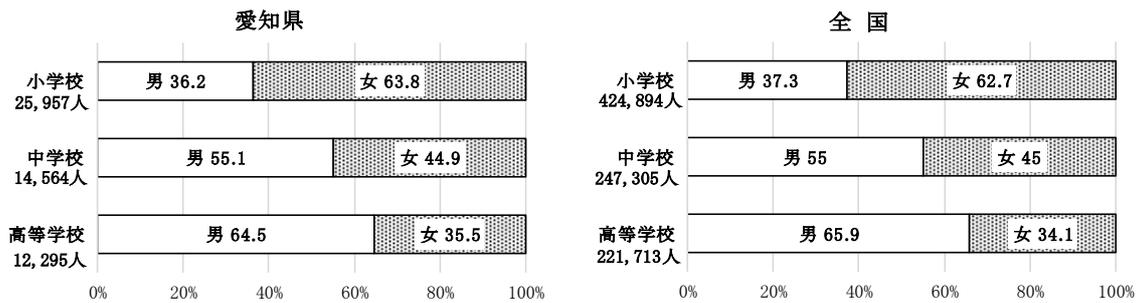
区 分	児童数	対前年度 増減率	1 学級当たりの児童数		教員数 (本務者)	本務教員1人当たりの児童数			
			男	女		愛知県	全 国		
2021 年度	405,839	△ 1.1	207,916	197,923	24.6	22.8	24,738	16.4	14.7
2022	401,581	△ 1.0	205,676	195,905	24.1	22.4	25,091	16.0	14.5
2023	395,820	△ 1.4	202,698	193,122	23.5	22.1	25,531	15.5	14.3
2024	389,232	△ 1.7	199,363	189,869	22.9	21.7	25,870	15.0	14.0
2025	382,083	△ 1.8	195,616	186,467	22.5	21.4	25,957	14.7	13.7

表 1-7 児童数増減上位市町村（小学校）

単位：人

市町村名	対前年度増加数 (2市町)	市町村名	対前年度減少数 (50市町村)
日進市	4	名古屋	△ 1,126
大口町	3	岡崎	△ 636
		豊田	△ 610
		豊橋	△ 497
		春日井	△ 411

図 1-2 小学校、中学校及び高等学校の教員男女別構成比（本務者）



4 中学校

(1) 学校数

中学校数は 440 校（本校 436 校、分校 4 校）で、前年度に比べ 6 校増加しました。設置者別にみると、国立は 3 校（構成比 0.7%）、公立は 415 校（同 94.3%）、私立は 22 校（同 5.0%）となりました。（表 1-8）

(2) 学級数

学級数は 7,186 学級で、前年度に比べ 8 学級増加しました。編成方式別にみると、単式学級は 5,905 学級（構成比 82.2%）、複式学級は 1 学級、特別支援学級は 1,280 学級（同 17.8%）となりました。（表 1-8）

表 1-8 学校数及び学級数の推移（中学校）

単位：校，学級

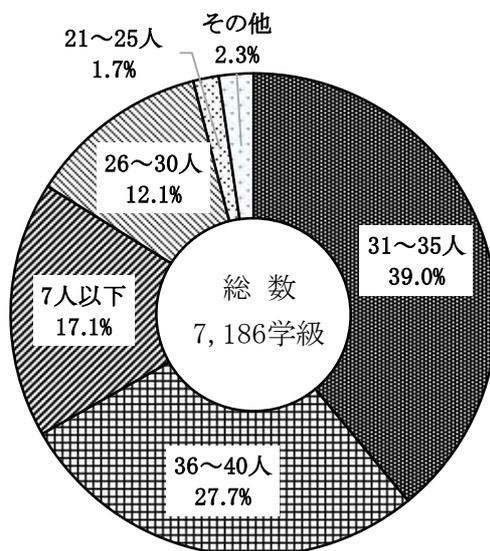
区 分	学校数			学級数				1校当たりの学級数	
	国立	公立	私立	単式	複式	特別支援	愛知県	全 国	
2021 年度	3	414	22	7,077	6,042	—	1,035	16.1	11.9
2022	3	414	21	7,096	6,004	—	1,092	16.2	12.0
2023	3	411	20	7,138	5,998	—	1,140	16.4	12.1
2024	3	410	21	7,178	5,955	1	1,222	16.5	12.1
2025	3	415	22	7,186	5,905	1	1,280	16.3	12.1

特別支援学級の内訳をみると、知的障害は 532 学級（構成比 41.6%）、情緒障害は 525 学級（同 41.0%）、肢体不自由は 97 学級（同 7.6%）の順となりました。

収容人員別学級数をみると、31～35 人学級は 2,805 学級（構成比 39.0%）、36～40 人学級は 1,994 学級（同 27.7%）、7 人以下の学級は 1,232 学級（同 17.1%）の順となりました。

（図 1－3）

図 1－3 収容人員別学級数の割合（中学校）



これを設置者別にみると、公立は 31～35 人学級が最も多く 2,749 学級（構成比 40.0%）、私立は 36～40 人学級が最も多く 126 学級（同 45.5%）となりました。

1 校当たりの学級数は 16.3 学級で、前年度に比べ 0.2 学級減少しました。なお、全国平均は 12.1 学級となりました。

(3) 生徒数

生徒数は 204,811 人（男子 104,788 人、女子 100,023 人）で、前年度に比べ 1,656 人減少し、4 年連続の減少となりました。また、1986 年度のピーク時（348,339 人）に比べ 41.2% 減少しました。

市町村別にみると、前年度に比べ刈谷市の 107 人を始め 16 市町で増加し、豊田市の 217 人を始め 36 市町村で減少しました。

1 学級当たりの生徒数は 28.5 人で、前年度に比べ 0.3 人減少しました。なお、全国平均は 26.0 人となりました。（表 1－9、表 1－10）

特別支援学級在籍生徒数は 5,399 人で、前年度に比べ 468 人（9.5%）増加しました。内訳をみると、知的障害は 2,637 人（構成比 48.8%）、情緒障害は 2,498 人（同 46.3%）、肢体不自由は 117 人（同 2.2%）の順となりました。

生徒数のうち外国人生徒数は 5,943 人で、前年度に比べ 526 人（9.7%）増加しました。また、2024 年度間の帰国生徒数は 296 人で、前年度に比べ 58 人（24.4%）増加しました。

(4) 教員数

教員数は本務者が 14,564 人、兼務者が 2,681 人で、前年度に比べ本務者は 210 人、兼務

者は 124 人それぞれ増加しました。本務教員は男性教員が 8,021 人、女性教員が 6,543 人となりました。

女性教員の割合は 44.9%で、前年度に比べ 0.1 ポイント上昇しました。なお、全国平均は 45.0%となりました。

本務教員 1 人当たりの生徒数は 14.1 人で、前年度に比べ 0.3 人減少しました。なお、全国平均は 12.6 人となりました。(表 1-9、図 1-2)

表 1-9 生徒数及び教員数(本務者)の推移(中学校)

単位:人, %

区 分	生徒数	対前年度 増減率	1 学級当たりの生徒数		教員数 (本務者)	本務教員1人当たりの生徒数			
			男	女		愛知県	全 国	愛知県	全 国
2021 年度	209,151	1.1	107,143	102,008	29.6	26.9	13,910	15.0	13.0
2022	208,568	△ 0.3	106,888	101,680	29.4	26.7	14,012	14.9	13.0
2023	207,714	△ 0.4	106,379	101,335	29.1	26.5	14,214	14.6	12.8
2024	206,467	△ 0.6	105,619	100,848	28.8	26.3	14,354	14.4	12.7
2025	204,811	△ 0.8	104,788	100,023	28.5	26.0	14,564	14.1	12.6

表 1-10 生徒数増減上位市町村(中学校)

単位:人

市町村名	対前年度増加数 (16市町)	市町村名	対前年度減少数 (36市町村)
刈谷市	107	豊田市	△ 217
半田市	69	一宮市	△ 214
日進市	60	豊橋市	△ 213
幸田町	43	名古屋	△ 175
瀬戸市	35	岡崎市	△ 118

5 義務教育学校

(1) 学校数

義務教育学校数は 2 校で、前年度と同数、設置者はすべて公立でした。

類型別にみると、複式学級のある学級は 1 校(構成比 50.0%)で、前年度と同数でした。

(表 1-11)

(2) 学級数

学級数は 25 学級で、前年度に比べ 2 学級減少しました。

編成方式別にみると、単式学級は 18 学級(構成比 72.0%)、複式学級は 4 学級(同 16.0%)、特別支援学級は 3 学級(同 12.0%)となりました。

特別支援学級の内訳をみると、特別支援学級の内訳をみると、情緒障害は 2 学級(構成比 66.7%)、知的障害は 1 学級(同 33.3%)の順となりました。

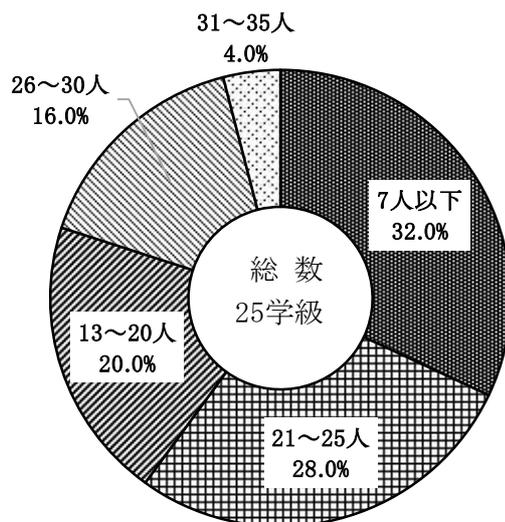
収容人員別学級数をみると、7 人以下の学級は 8 学級(構成比 32.0%)、21~25 人学級は 7 学級(同 28.0%)、13~20 人学級は 5 学級(同 20.0%)の順となりました。

1 校当たりの学級数は 12.5 学級で、前年度に比べ 1 学級減少しました。なお、全国平均は 18.2 学級となりました。(表 1-11、図 1-4)

表1-11 学校数及び学級数の推移（義務教育学校）

区 分	学校数		学級数				1校当たりの学級数	
	公立	私立	単式	複式	特別支援	愛知県	全 国	
2021年度	2	2	26	18	4	4	13.0	19.0
2022	2	2	27	18	4	5	13.5	19.3
2023	2	2	26	17	4	5	13.0	19.1
2024	2	2	27	17	4	6	13.5	18.2
2025	2	2	25	18	4	3	12.5	18.2

図1-4 収容人員別学級数の割合（義務教育学校）



(3) 児童生徒数

児童生徒数は424人（男子214人、女子210人）で、前年度に比べ2人増加しました。

1学級当たりの児童生徒数は17人で、前年度に比べ1.4人増加しました。なお、全国平均は18.3人となりました。（表1-12）

特別支援学級在籍児童生徒数は8人で、前年度に比べ1人（11.1%）減少しました。内訳をみると、情緒障害は5人（構成比62.5%）、知的障害は3人（同37.5%）の順となりました。

児童生徒数のうち外国人児童生徒数は10人で、2024年度間の帰国児童生徒数はありませんでした。

(4) 教員数

教員数は本務者が54人、兼務者が13人で、前年度に比べ本務者は3人減少、兼務者は1人増加しました。

本務教員は男性教員、女性教員ともに27人となりました。女性教員の割合は50%で、前年度に比べ4.4ポイント上昇しました。なお、全国平均は53.7%となりました。

本務教員1人当たりの児童生徒数は7.9人で、前年度に比べ0.5人増加しました。なお、全国平均は9.6人となりました。（表1-12）

表 1-12 年齢別児童生徒数及び教員数（本務者）の推移（義務教育学校）

区 分	児童生徒数	単位:人, %								
		対前年度 増減率	男	女	1学級当たりの児童生徒数		教員数 (本務者)	本務教員1人当たりの児童生徒数		
					愛知県	全 国		愛知県	全 国	
2021年度	442	1.1	231	211	17.0	20.4	54	8.2	10.9	
2022	441	△ 0.2	220	221	16.3	19.7	56	7.9	10.6	
2023	432	△ 2.0	221	211	16.6	19.2	55	7.9	10.2	
2024	422	△ 2.3	225	197	15.6	18.5	57	7.4	9.7	
2025	424	0.5	214	210	17.0	18.3	54	7.9	9.6	

6 高等学校

(1) 学校数

高等学校数は219校（本校218校、分校1校）で、前年度に比べ2校減少しました。

設置者別にみると、国立は2校（構成比0.9%）、公立は162校（同74.0%）、私立は55校（同25.1%）となりました。

課程別にみると、全日制は186校（構成比84.9%）、定時制は4校（同1.8%）、全日制・定時制併置は29校（同13.2%）となりました。（表1-13）

表 1-13 学校数の推移（高等学校）

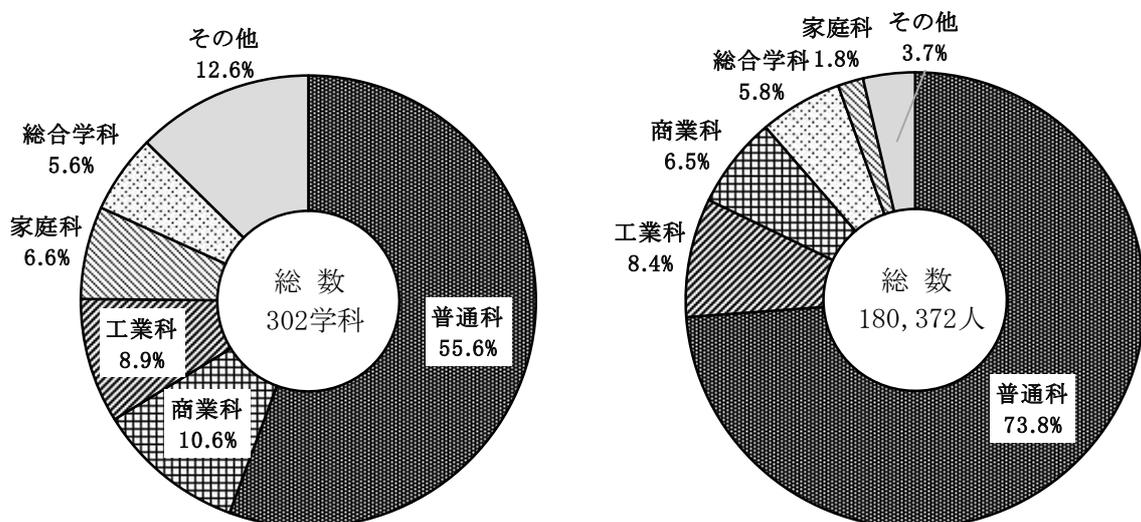
区 分	学校数	単位:校					
		設置者別			課程別		
		国 立	公 立	私 立	全日制	定時制	併置
2021年度	220	2	163	55	188	4	28
2022	220	2	163	55	188	4	28
2023	221	2	164	55	190	4	27
2024	221	2	164	55	190	4	27
2025	219	2	162	55	186	4	29

(2) 学科数（本科）

学科数は302学科で、前年度に比べ1学科増加しました。

学科別にみると、普通科は168学科（構成比55.6%）、商業科は32学科（同10.6%）、工業科は27学科（同8.9%）の順となりました。（図1-5）

図 1-5 学科数及び学科別生徒数の割合（高等学校）



(3) 生徒数

生徒数は180,372人（男子91,565人、女子88,807人）で、前年度に比べ1,115人減少し、2年ぶりの減少となりました。また、1989年度のピーク時（310,411人）に比べ41.9%減少しました。

課程別にみると、全日制は175,676人、定時制は4,696人で、前年度に比べ全日制は1,190人減少、定時制は75人増加しました。

設置者別にみると、国立は713人（構成比0.4%）、公立は119,878人（同66.5%）、私立は59,781人（同33.1%）となりました。

学科別にみると、普通科は133,097人（構成比73.8%）、工業科は15,219人（同8.4%）、商業科は11,713人（同6.5%）の順となりました。

本科の入学状況をみると、入学者総数は60,838人（男子31,005人、女子29,833人）で、前年度に比べ823人減少しました。

入学者を課程別にみると、全日制は59,341人（男子30,223人、女子29,118人）で、定時制は1,497人（男子782人、女子715人）で、前年度に比べ全日制は712人、定時制は111人それぞれ減少しました。（表1-14）

入学者のうち他県所在の中学校卒業生等は747人で、入学者総数の1.2%（前年度同率）を占めました。また、入学者のうち過年度中学校卒業生等は216人で、入学者総数の0.4%（前年度0.3%）を占めました。

生徒数のうち外国人生徒数は2,040人で、前年度に比べ339人（19.9%）増加しました。また、2024年度間の帰国生徒数は118人で、前年度と同数でした。

(4) 教員数

教員数は本務者が12,295人、兼務者が5,388人で、前年度に比べ本務者は13人減少、兼務者は30人増加しました。

本務教員は男性教員が7,928人、女性教員が4,367人となりました。女性教員の割合は35.5%で、前年度に比べ0.2ポイント上昇しました。なお、全国平均は34.1%となりました。

本務教員1人当たりの生徒数は14.7人で、前年度と同数でした。なお、全国平均は13.0人となりました。（表1-14、図1-2）

表1-14 生徒数及び教員数（本務者）の推移（高等学校）

区 分	生徒数						教員数 (本務者)	本務教員1人当たりの生徒数	
	対前年度 増減率	男	女	全日制	定時制	愛知県		全 国	
									単位:人, %
2021年度	185,920	△ 2.3	92,914	93,006	181,126	4,794	12,252	15.2	13.3
2022	183,404	△ 1.4	92,059	91,345	178,749	4,655	12,211	15.0	13.2
2023	181,249	△ 1.2	91,585	89,664	176,725	4,524	12,244	14.8	13.1
2024	181,487	0.1	91,876	89,611	176,866	4,621	12,308	14.7	13.0
2025	180,372	△ 0.6	91,565	88,807	175,676	4,696	12,295	14.7	13.0

7 中等教育学校

(1) 学校数

中等教育学校数は1校（私立、全日制）で、前年度と同数でした。

(2) 生徒数

生徒数は373人（前期課程207人、後期課程166人、いずれも男子）で、前年度に比べ4人減少しました。また、生徒数のうち外国人生徒数及び2024年度間の帰国生徒数はありませんでした。

(3) 教員数

教員数は本務者が51人、兼務者が16人で、前年度に比べ本務者は2人増加、兼務者は1人減少しました。本務教員は男性教員が44人、女性教員が7人で、女性教員の割合は13.7%となりました。

8 通信制高等学校

(1) 学校数

通信制高等学校数は12校（公立6校、私立6校）で、前年度に比べ4校増加しました。

通信教育のみ行う独立校は公立が1校、私立が2校で、全日制又は定時制の課程との併置校は9校となりました。（表1-15）

(2) 生徒数

生徒数は10,250人（男子5,711人、女子4,539人）で、前年度に比べ291人減少しました。（表1-15）

学科別にみると、普通科は8,774人（構成比85.6%）、工業科は799人（同7.8%）、商業科は677人（同6.6%）の順となりました。

入学者は本年度が3,259人（男子1,769人、女子1,490人）、前年度間が3,590人（男子1,988人、女子1,602人）となりました。

前年度間の退学者は529人（男子311人、女子218人）となりました。

(3) 教員数

教員数は本務者が180人、兼務者が191人で、前年度に比べ本務者は32人、兼務者は54人それぞれ増加しました。本務教員は男性教員が113人、女性教員が67人で、女性教員の割合は37.2%となりました。（表1-15）

表1-15 学校数、生徒数及び教員数（本務者）の推移（通信制高等学校）

区分	学校数		生徒数	対前年度 増減率	男	女	教員数 (本務者)		本務教員 1人当たりの 生徒数		
	公立	私立					男	女			
2021年度	6 (2)	2 (1)	4 (1)	8,200	7.5	5,242	2,958	108	75	33	75.9
2022	6 (2)	2 (1)	4 (1)	9,059	10.5	5,478	3,581	98	71	27	92.4
2023	7 (2)	2 (1)	5 (1)	10,202	12.6	5,925	4,277	103	74	29	99.0
2024	8 (3)	2 (1)	6 (1)	10,541	3.3	5,960	4,581	148	95	53	71.2
2025	12 (3)	6 (1)	6 (2)	10,250	△ 2.8	5,711	4,539	180	113	67	56.9

注：（ ）書きは通信教育のみを行う独立校を再掲

9 特別支援学校

(1) 学校数

特別支援学校数は44校（本校39校、分校5校）で、前年度と同数、（表1-16）

設置者別にみると、国立は1校（構成比2.3%）、公立は43校（同97.7%）となりました。障害種類別にみると、視覚障害のみは2校、聴覚障害のみは6校、知的障害のみは22校、肢体不自由のみは10校、病弱・身体虚弱のみは1校、知的障害と肢体不自由は2校、知的障害と病弱・身体虚弱は1校となりました。

(2) 学級数

学級数は1,727学級で、前年度に比べ36学級増加しました。（表1-16）

障害種類別にみると、知的障害のみは921学級（構成比53.3%）、知的障害と肢体不自由の重複は479学級（同27.7%）、肢体不自由のみは106学級（同6.1%）の順となりました。

(3) 在学者数

在学者数は7,865人（男子5,270人、女子2,595人）で、前年度に比べ209人増加しました。（表1-16）

障害種類別にみると、知的障害のみは5,708人（構成比72.6%）、知的障害と肢体不自由の重複は1,252人（同15.9%）、聴覚障害のみは301人（同3.8%）の順となりました。

幼・小・中・高等部別にみると、幼稚部は89人、小学部は2,584人、中学部は1,664人、高等部は3,528人となりました。また、高等部在学者数を学科別にみると、普通科は2,988人と最も多く、全体の84.7%を占めました。

(4) 教員数

教員数は本務者が4,099人、兼務者が405人で、前年度に比べ本務者は84人増加、兼務者は9人減少しました。（表1-16）

表1-16 学校数、学級数、在学者数及び教員数（本務者）の推移（特別支援学校）

区 分	学校数		学級数	在学者数		教員数 (本務者)	本務教員1人当たりの在学者数			
	国 立	公 立		男	女		愛知県	全 国		
	2021年度	41		1	40		1,600	7,283	4,790	2,493
2022	42	1	41	1,648	7,373	4,835	2,538	3,826	1.9	1.7
2023	43	1	42	1,684	7,518	4,948	2,570	3,915	1.9	1.7
2024	44	1	43	1,691	7,656	5,072	2,584	4,015	1.9	1.7
2025	44	1	43	1,727	7,865	5,270	2,595	4,099	1.9	1.8

10 専修学校

(1) 学校数

専修学校数は167校で、前年度に比べ3校減少しました。

設置者別にみると、公立は12校、私立は155校となりました。(表1-17)

(2) 学科数

学科数は542学科で、前年度に比べ5学科減少しました。

学科別にみると、文化・教養関係は126学科(構成比23.2%)、医療関係は101学科(同18.6%)、工業関係は96学科(同17.7%)の順となりました。(図1-6)

(3) 生徒数

生徒数は48,114人(男子21,168人、女子26,946人)で、前年度に比べ191人減少しました。

課程別にみると、高等課程は7,494人(構成比15.6%)、専門課程は40,498人(同84.2%)、一般課程は122人(同0.3%)で、前年度に比べ高等課程は211人減少、専門課程は3人一般課程は17人それぞれ増加しました。

学科別にみると、工業関係は11,260人(構成比23.4%)、文化・教養関係は10,188人(同21.2%)、医療関係は9,572人(同19.9%)の順となりました。(表1-17、図1-6)

(4) 教員数

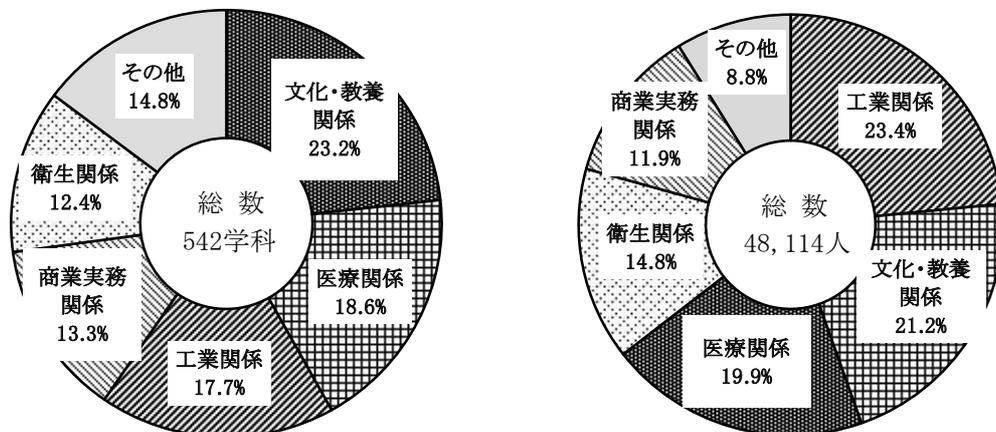
教員数は本務者が2,656人、兼務者が6,998人で、前年度に比べ本務者は31人、兼務者は45人それぞれ減少しました。

表1-17 設置者別学校数及び課程別生徒数の推移(専修学校)

単位:校,人,%

区分	学校数		生徒数							
	公立	私立	対前年度 増減率	男	女	高等課程	専門課程	一般課程		
2021年度	176	162	1.1	23,048	27,438	7,452	42,951	83		
2022	174	160	△1.3	22,552	27,296	7,414	42,339	95		
2023	171	157	△2.4	21,904	26,732	7,650	40,873	113		
2024	170	157	△0.7	21,508	26,797	7,705	40,495	105		
2025	167	155	△0.4	21,168	26,946	7,494	40,498	122		

図1-6 分野別学科数及び生徒数の割合(専修学校)



11 各種学校

(1) 学校数

各種学校数は52校で、前年度に比べ5校減少しました。

なお、設置者はすべて私立でした。(表1-18)

(2) 課程数

課程数は84課程で、前年度に比べ5課程減少しました。

課程別にみると、外国人学校は28課程(構成比33.3%)、文化・教養関係のうちその他は25課程(同29.8%)、商業実務関係のうちその他は16課程(同19.0%)の順となりました。(図1-7)

(3) 生徒数

生徒数は9,259人(男子5,446人、女子3,813人)で、前年度に比べ1,203人減少しました。

課程別にみると、予備校は2,800人(構成比30.2%)、自動車操縦は2,453人(同26.5%)、外国人学校は2,012人(同21.7%)の順となりました。(表1-18、図1-7)

表1-18 学校数及び生徒数の推移(各種学校)

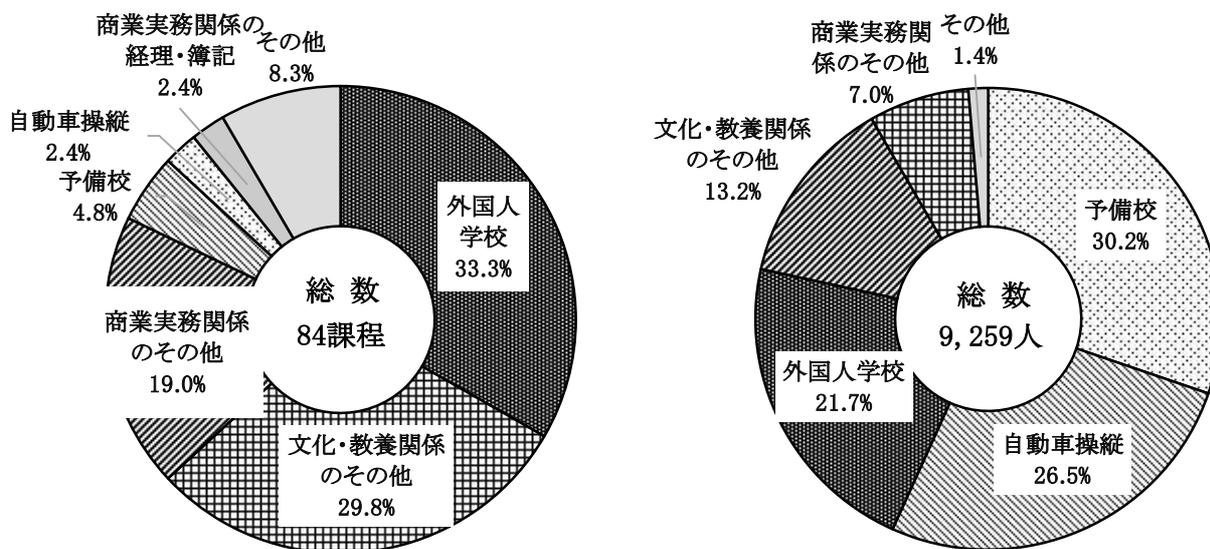
単位:校,人,%

区分	学校数		生徒数			
		私立		対前年度 増減率	男	女
2021年度	62	62	10,143	2.4	6,132	4,011
2022	62	62	10,097	△0.5	6,148	3,949
2023	61	61	10,726	6.2	6,490	4,236
2024	57	57	10,462	△2.5	6,328	4,134
2025	52	52	9,259	△11.5	5,446	3,813

(4) 教員数

教員数は本務者が563人、兼務者が247人で、前年度に比べ本務者は62人減少、兼務者は5人増加しました。

図1-7 課程別課程数及び生徒数の割合(各種学校)



Ⅱ 卒業後の状況調査

1 中学校

(1) 卒業者数

卒業者数は 69,232 人（男子 35,457 人、女子 33,775 人）で、前年に比べ 482 人減少し、2 年連続の減少となりました。

進路別にみると、高等学校等進学者は 67,989 人（構成比 98.2%）、就職者等は 142 人（同 0.2%）、専修学校（高等課程）進学者は 285 人（同 0.4%）、専修学校（一般課程）等入学者は 33 人（同 0.0%）、公共職業能力開発施設等入学者は 5 人（同 0.0%）、前記以外の者等は 778 人（同 1.1%）となりました。

なお、高等学校等進学者、専修学校（高等課程）進学者、専修学校（一般課程）等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者 33 人（卒業者の 0.0%）を含む就職者は 157 人となりました。（表 2-1）

(2) 進路状況

ア 高等学校等進学者数

高等学校等進学者は 67,989 人（男子 34,895 人、女子 33,094 人）で、前年に比べ 413 人（0.6%）減少しました。

進学先をみると、高等学校全日制は 59,861 人（高等学校等進学者数の 88.0%）、同通信制は 5,844 人（同 8.6%）、同定時制は 1,300 人（同 1.9%）、特別支援学校高等部本科は 711 人（同 1.0%）、高等専門学校は 273 人（同 0.4%）の順となりました。

高等学校等進学率は 98.2%で、前年に比べ 0.1 ポイント上昇しました。これを男女別にみると、男子は 98.4%、女子は 98.0%で、男子は前年に比べ 0.2 ポイント上昇、女子は前年と同率でした。なお、全国平均は 98.6%（男子 98.6%、女子 98.7%）となりました。（表 2-1、図 2-1）

イ 専修学校（高等課程）進学者数

専修学校（高等課程）進学者は 285 人（男子 55 人、女子 230 人）で、前年に比べ 31 人（9.8%）減少しました。（表 2-1、表 2-2）

ウ 専修学校（一般課程）等入学者数

専修学校（一般課程）等入学者は 33 人（男子 18 人、女子 15 人）で、前年に比べ 6 人（15.4%）減少しました。

入学先をみると、各種学校は 33 人で、前年と比べ 1 人（3.1%）増加しました。（表 2-1、表 2-2）

エ 公共職業能力開発施設等入学者数

公共職業能力開発施設等入学者は 5 人（男子 4 人、女子 1 人）で、前年に比べ 1 人（16.7%）減少しました。（表 2-1、表 2-2）

表 2 - 1 進路別卒業生数（中学校）

単位：人，%

区 分	2025 年 3 月			2024 年 3 月			
	構 成 比	対前年増減率		構 成 比	対前年増減率		
卒 業 者 数 (A+B+C+D+E+F+G)	69,232	100.0	△ 0.7	69,714	100.0	△ 0.5	
A 高等学校等進学者	67,989	98.2	△ 0.6	68,402	98.1	△ 0.6	
高等学校	本 科	67,005	96.8	△ 0.7	67,444	96.7	△ 0.6
	全 日 制	59,861	86.5	△ 1.0	60,454	86.7	△ 0.9
	定 時 制	1,300	1.9	△ 8.1	1,415	2.0	3.2
	通 信 制	5,844	8.4	4.8	5,575	8.0	1.8
別 科	-	-	-	-	-	-	
中等教育 学校 後期課程	本 科	-	-	皆減	1	0.0	0.0
	全 日 制	-	-	皆減	1	0.0	0.0
	定 時 制	-	-	-	-	-	-
別 科	-	-	-	-	-	-	
高 等 専 門 学 校	273	0.4	2.2	267	0.4	17.6	
特別支援 学校	高 等 部 本 科	711	1.0	3.0	690	1.0	△ 8.6
	高 等 部 別 科	-	-	-	-	-	-
B 専修学校（高等課程）進学者	285	0.4	△ 9.8	316	0.5	△ 20.2	
C 専修学校（一般課程）等入学者	33	0.0	△ 15.4	39	0.1	11.4	
専修学校（一般課程）	0	0.0	△ 100.0	7	0.0	75.0	
各 種 学 校	33	0.0	3.1	32	0.0	3.2	
D 公共職業能力開発施設等入学者	5	0.0	△ 16.7	6	0.0	50.0	
E 就職者等 （上記A～ Dを除く）	自営業主等（a）	52	0.1	44.4	36	0.1	63.6
	無期雇用労働者（b）	62	0.1	△ 12.7	71	0.1	△ 13.4
	有期雇用労働者（雇用契約期間 が一年以上の者）	16	0.0	0.0	16	0.0	△ 11.1
	臨時労働者	12	0.0	△ 14.3	14	0.0	△ 6.7
F 前記以外の者、G 不詳・死亡の者	778	1.1	△ 4.4	814	1.2	16.3	
Aのうち通信制課程を除く進学者（再掲）	62,145	89.8	△ 1.1	62,827	90.1	△ 0.8	
A, B, C, Dのうち就職している者（再掲）（c）	33	0.0	△ 10.8	37	0.1	△ 11.9	
Eの有期雇用労働者のうち雇用契約期間が 一年以上かつフルタイム勤務相当の者（再 掲）（d）	10	0.0	0.0	10	0.0	△ 9.1	
就職者（再掲）（a, b, c, d）	157	0.2	1.9	154	0.2	△ 1.9	
高等学校等入学志願者 1)	62,463			63,174			
高等学校等進学率	98.2			98.1			
男	98.4			98.2			
女	98.0			98.0			
通信制課程を除く 高等学校等進学率	89.8			90.1			
男	90.3			90.3			
女	89.1			89.9			
卒業者に占める就職者の割合 2)	0.2			0.2			
男	0.4			0.4			
女	0.1			0.1			

注 1) 高等学校等入学志願者には、通信制高等学校入学志願者を含みません。

注 2) 「卒業者に占める就職者の割合」とは、卒業者のうち「自営業主等（a）+無期雇用労働者（b）」+「A, B, C, Dのうち就職している者（再掲）（c）」+「Eの有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上かつフルタイム勤務相当の者（再掲）（d）」の占める比率です。

図 2-1 愛知県及び全国の高等学校等進学率及び就職率の推移（中学校）

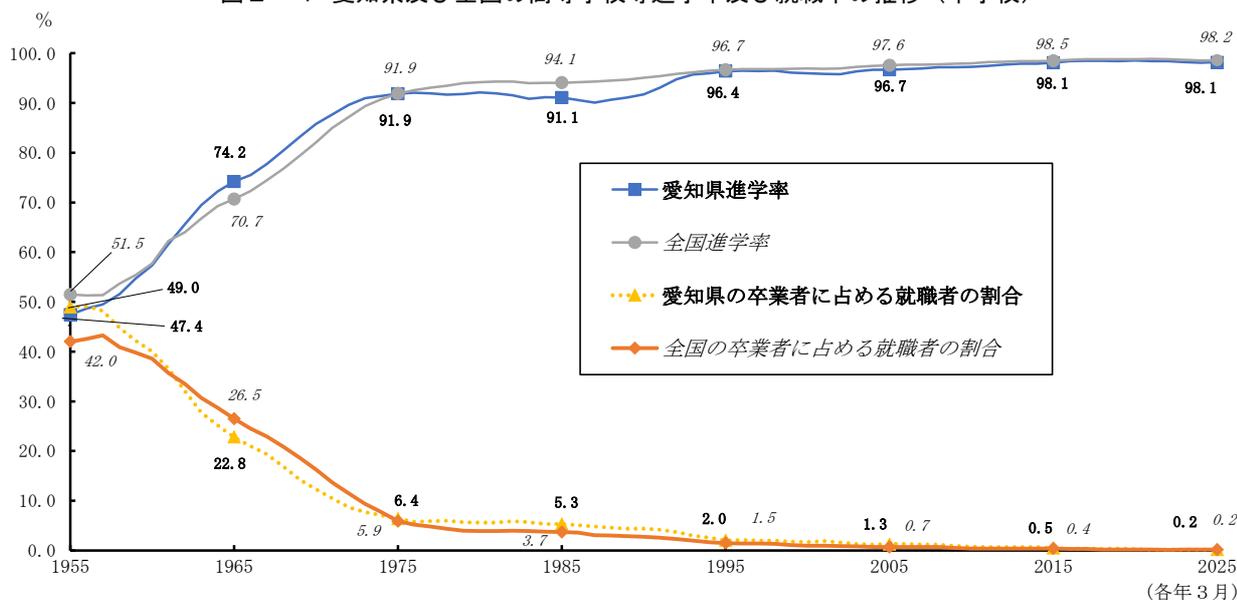


表 2-2 専修学校（高等課程）進学者数等の推移（中学校）

単位：人

区 分	専修学校 (高等課程)	専修学校 (一般課程) 等	専修学校 (一般課程)		公共職業能力 開発施設等
			専修学校 (一般課程)	各種学校	
2021年3月	311	43	4	39	8
2022	335	37	2	35	4
2023	396	35	4	31	4
2024	316	39	7	32	6
2025	285	33	—	33	5

オ 就職者数

就職者数は157人（男子126人、女子31人）で、前年に比べ3人（1.9%）増加しました。

卒業者に占める就職者の割合は0.2%で、前年と同率でした。男女別にみると、男子は0.4%、女子は0.1%で、男子、女子とも前年と同率でした。なお、全国平均は0.1%となりました。

就職先を産業別にみると、第1次産業は3人（構成比1.9%）、第2次産業は93人（同59.2%）、第3次産業は45人（同28.7%）となりました。また、構成比を前年と比べると、第1次産業は1.9ポイント上昇、第2次産業は7.9ポイント上昇、第3次産業は3.8ポイント低下しました。

就職先を県内・県外別にみると、県内は142人（構成比90.4%）、県外は15人（同9.6%）となりました。県内就職率は90.4%（全国第10位）で、前年に比べ3.8ポイント低下しました。（表2-1、表2-3、図2-1）

表 2 - 3 産業別及び県内県外別就職者数（中学校）

単位：人，%

区 分	2025 年 3 月					2024 年 3 月				
	計	構成比	対前年 増減率	男	女	計	構成比	対前年 増減率	男	女
就 職 者	157	100.0	1.9	126	31	154	100.0	△ 1.9	132	22
第 1 次 産 業	3	1.9	皆増	2	1	—	—	皆減	—	—
第 2 次 産 業	93	59.2	17.7	85	8	79	51.3	△ 6.0	72	7
第 3 次 産 業	45	28.7	△ 10.0	32	13	50	32.5	△ 3.8	38	12
前記以外のもの	16	10.2	△ 36.0	7	9	25	16.2	38.9	22	3
県 内	142	90.4	△ 2.1	114	28	145	94.2	0.0	124	21
県 外	15	9.6	66.7	12	3	9	5.8	△ 25.0	8	1

2 義務教育学校

卒業者数は 47 人（男子 33 人、女子 14 人）で、進路別にみると、高等学校等進学者は 45 人（構成比 95.7%）、就職者等は 1 人（同 2.1%）、前記以外の者等は 1 人（同 2.1%）となりました。

進学先をみると、高等学校全日制は 41 人、同通信制は 2 人、特別支援学校高等部本科は 2 人となりました。

3 高等学校

(1) 卒業者数

卒業者数は 57,801 人（男子 29,140 人、女子 28,661 人）で、前年に比べ 845 人増加し、8 年ぶりの増加となりました。

進路別にみると、大学等進学者は 37,642 人（構成比 65.1%）、就職者等は 8,620 人（同 14.9%）、専修学校（専門課程）進学者は 7,134 人（同 12.3%）、専修学校（一般課程）等入学者は 2,231 人（同 3.9%）、公共職業能力開発施設等入学者は 28 人（同 0.0%）、前記以外の者等は 2,146 人（同 3.7%）となりました。

なお、大学等進学者、専修学校（専門課程）進学者、専修学校（一般課程）等入学者及び公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者 1 人（卒業者の 0.0%）を含む、就職者は 8,479 人となりました。（表 2 - 4）

(2) 進路状況

ア 大学等進学者数

大学等進学者は 37,642 人（男子 18,811 人、女子 18,831 人）で、前年に比べ 1,185 人（3.3%）増加しました。

進学先をみると、大学（学部）は 36,256 人（大学等進学者数の 96.3%）、短期大学（本科）は 1,165 人（同 3.1%）、高等学校専攻科は 199 人（同 0.5%）の順となりました。

大学等進学率は 65.1%（全国第 9 位）で、前年に比べ 1.1 ポイント上昇しました。これを男女別にみると、男子は 64.6%、女子は 65.7%で、男子は前年に比べ 1.6 ポイント、女子は前年に比べ 0.7 ポイントそれぞれ上昇しました。なお、全国平均は 62.6%（男子 61.3%、女子 64.1%）となりました。（表 2 - 4、図 2 - 2）

表 2-4 進路別卒業生数（高等学校）

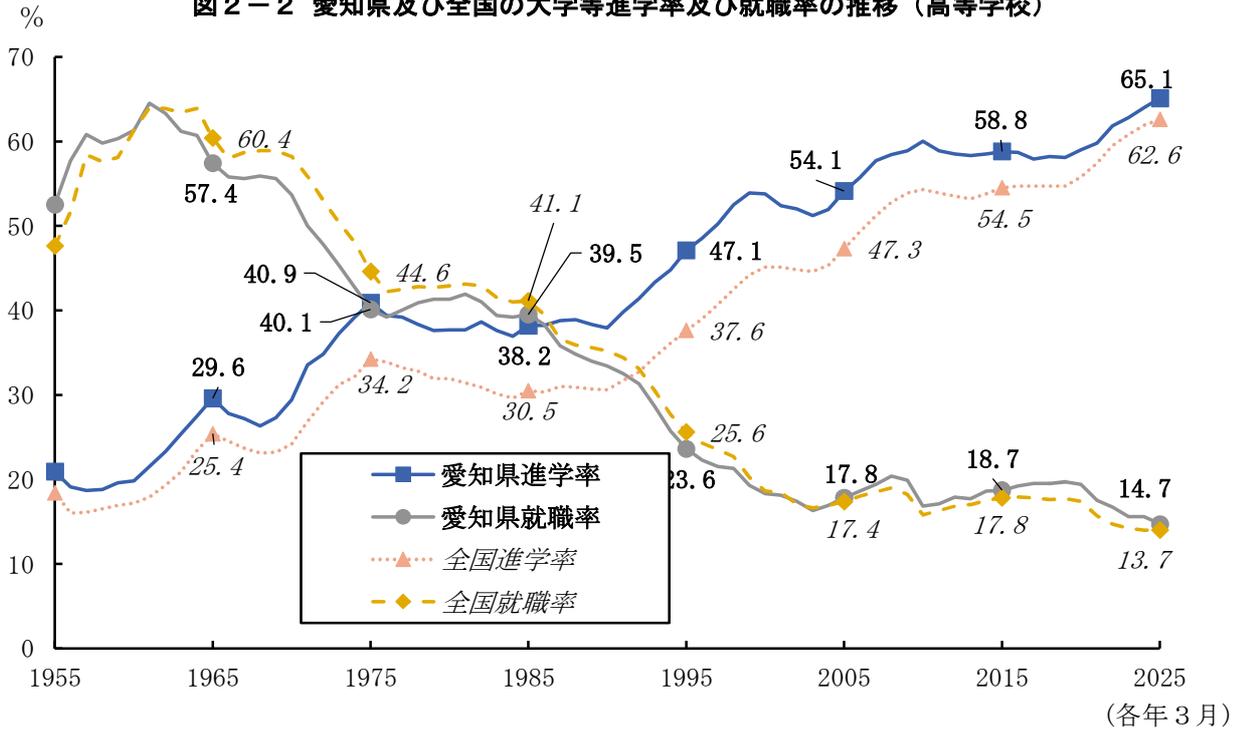
単位：人，%

区 分	2025 年 3 月			2024 年 3 月		
	構成比	対前年増減率		構成比	対前年増減率	
卒業生数 (A+B+C+D+E+F+G)	57,801	100.0	1.5	56,956	100.0	△ 4.6
A 大学等進学者	37,642	65.1	3.3	36,457	64.0	△ 2.8
大学 (学部)	36,256	62.7	3.9	34,881	61.2	△ 2.4
短期大学 (本科)	1,165	2.0	△ 14.2	1,358	2.4	△ 13.4
大学・短期大学の 通信教育部及び放送大学	20	0.0	17.6	17	0.0	13.3
その他	201	0.3	0.0	201	0.4	13.6
B 専修学校 (専門課程) 進学者	7,134	12.3	0.9	7,067	12.4	△ 12.2
C 専修学校 (一般課程) 等入学者	2,231	3.9	△ 0.7	2,246	3.9	△ 4.6
専修学校 (一般課程) 等	604	1.0	4.0	581	1.0	△ 20.5
各種 学 校	1,627	2.8	△ 2.3	1,665	2.9	2.5
D 公共職業能力開発施設等入学者	28	0.0	△ 40.4	47	0.1	△ 53.9
E 就職者等 (上記A～Dを 除く)						
自営業主等 (a)	116	0.2	△ 4.9	122	0.2	△ 65.2
無期雇用労働者 (b)	8,288	14.3	△ 5.2	8,744	15.4	△ 1.4
有期雇用労働者 (雇用契約期間 が一月以上の者)	119	0.2	170.5	44	0.1	△ 71.2
臨時労働者	97	0.2	△ 21.8	124	0.2	△ 8.8
F 前記以外の者、G 不詳・死亡の者	2,146	3.7	1.9	2,105	3.7	△ 3.8
A, B, C, Dのうち就職している者 (再掲) (c)	1	0.0	△ 50.0	2	0.0	100.0
自営業主等・無期雇用労働者	1	0.0	△ 50.0	2	0.0	100.0
雇用契約期間が一年以上、 かつフルタイム勤務相当の 者	-	-	-	-	-	-
Eの有期雇用労働者のうち雇用契約期間が 一年以上、かつフルタイム勤務相当の者 (再掲) (d)	74	0.1	722.2	9	0.0	△ 92.3
就職者 (再掲) (a, b, c, d)	8,479	14.7	△ 4.5	8,877	15.6	△ 5.0
大学等入学志願者 1)	39,893			38,648		
大学等進学率	65.1			64.0		
男	64.6			63.0		
女	65.7			65.0		
通信教育部を除く大学等進学率	65.1			64.0		
男	64.5			63.0		
女	65.7			65.0		
卒業生に占める就職者の割合 2)	14.7			15.6		
男	18.1			19.3		
女	11.2			11.8		

注1) 大学等入学志願者とは、大学 (学部) 及び短期大学 (本科) の入学志願者の合計です。

注2) 「卒業生に占める就職者の割合」とは、卒業者のうち「自営業主等 (a)+無期雇用労働者 (b)」+「A, B, C, Dのうち就職している者 (再掲) (c)」+「Eの有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者 (再掲) (d)」の占める比率です。

図2-2 愛知県及び全国の大学等進学率及び就職率の推移（高等学校）



イ 専修学校(専門課程)進学者数

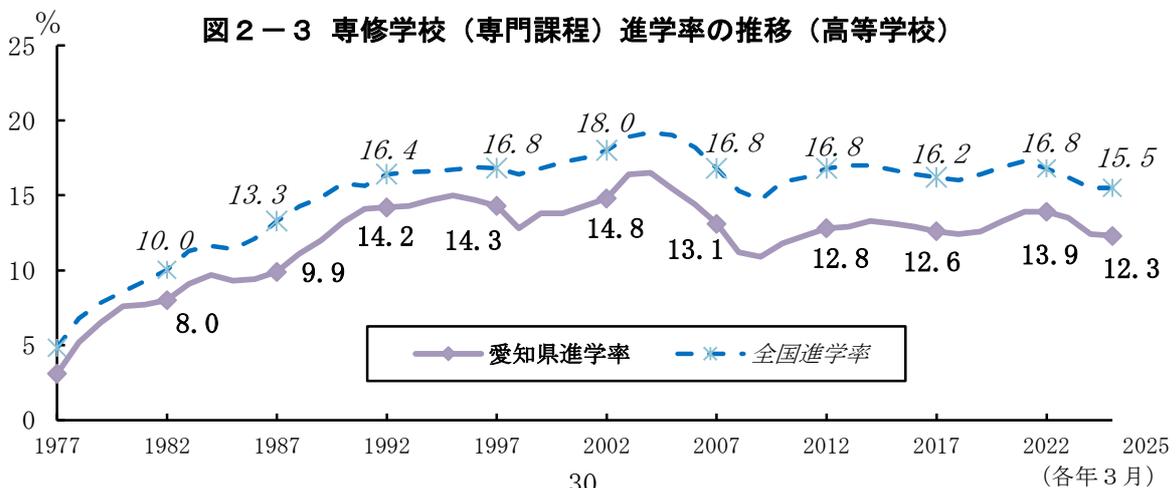
専修学校（専門課程）進学者は7,134人（男子2,410人、女子4,724人）で、前年に比べ67人増加しました。（表2-4、表2-5、図2-3）

表2-5 専修学校（専門課程）進学者数等の推移（高等学校）

単位：人

区 分	専修学校 (専門課程)	専修学校 (一般課程) 等	専修学校 (一般課程) 等		公共職業能力 開発施設等
			専修学校 (一般課程) 等	各種学校	
2021年3月	8,645	2,978	928	2,050	101
2022	8,428	2,377	539	1,838	73
2023	8,048	2,355	731	1,624	102
2024	7,067	2,246	581	1,665	47
2025	7,134	2,231	604	1,627	28

図2-3 専修学校（専門課程）進学率の推移（高等学校）



ウ 専修学校(一般課程)等入学者数

専修学校(一般課程)等入学者は2,231人(男子1,340人、女子891人)で、前年に比べ15人減少し、卒業者数の3.9%を占めました。入学先をみると、専修学校(一般課程)等は604人、各種学校は1,627人で、前年に比べ専修学校(一般課程)等は23人増加(4.0%)、各種学校は38人(2.3%)減少しました。(表2-4、表2-5)

エ 公共職業能力開発施設等入学者数

公共職業能力開発施設等入学者は28人(男子22人、女子6人)で、前年に比べ19人減少しました。(表2-4、表2-5)

オ 就職者数

就職者数は8,479人(男子5,277人、女子3,202人)で、前年に比べ398人減少しました。

卒業者に占める就職者の割合は14.7%で、前年に比べ0.9ポイント低下しました。これを男女別にみると、男子は18.1%、女子は11.2%となりました。なお、全国平均は13.7%となりました。

就職先を産業別にみると、製造業は4,850人(構成比57.2%)、卸売業、小売業は577人(同6.8%)、建設業は573人(同6.8%)の順となりました。(図2-4)

就職先を職業別にみると、生産工程従事者は4,680人(構成比55.2%)、事務従事者は899人(同10.6%)、サービス職業従事者は685人(同8.1%)の順となりました。これを男女別にみると、男子は、生産工程従事者は3,435人(構成比65.1%)で、就職者の60%以上を占めました。女子は、生産工程従事者は1,245人(構成比38.9%)、事務従事者は803人(同25.1%)、サービス職業従事者は481人(同15.0%)の順で、この3職種で就職者の70%以上を占めました。

就職先を県内・県外別にみると、県内は8,030人(構成比94.7%)、県外は449人(同5.3%)となりました。県内就職率は94.7%(全国第1位)で、前年に比べ0.4ポイント低下しました。(表2-4、表2-6)

図2-4 産業別就職者の割合(高等学校)

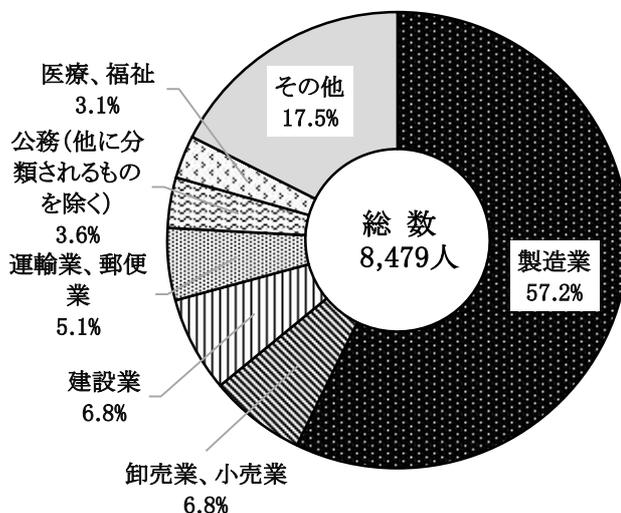


表 2-6 職業別及び県内県外別就職者数（高等学校）

単位:人,%

区分	就職者	専門的・技術的 職業従事者	事務従事者	販売従事者	サービス 従事者	保安職業 従事者	農林漁業 従事者	生産工程 従事者	輸送・機 械運転者	建設・事 業採掘者	運搬・清 掃等者	左記以外 のもの	県内	県外
計	8,479	617	899	391	685	193	58	4,680	223	368	171	194	8,030	449
構成比	100.0	7.3	10.6	4.6	8.1	2.3	0.7	55.2	2.6	4.3	2.0	2.3	94.7	5.3
男	5,277	462	96	130	204	145	45	3,435	180	342	109	129	4,966	311
女	3,202	155	803	261	481	48	13	1,245	43	26	62	65	3,064	138

4 中等教育学校

(1) 前期課程

卒業者数は58人（いずれも男子）で、進路別にみると、高等学校等進学者は58人（構成比100.0%）となりました。進学先をみると、中等教育学校全日制は55人、高等学校全日制は2人、高等学校通信制は1人となりました。

(2) 後期課程

卒業者数は80人（いずれも男子）で、進路別にみると、大学等進学者は50人（構成比62.5%）、専修学校（一般課程）等入学者は30人（同37.5%）、となりました。進学先をみると、大学（学部）は50人となりました。

5 通信制高等学校

(1) 卒業者数

2024年度間の卒業者数は2,890人（男子1,719人、女子1,171人）で、前年度間に比べ12人減少しました。進路別にみると、専修学校（専門課程）進学者は949人（構成比32.8%）、就職者等は821人（同28.4%）、大学等進学者は554人（同19.2%）、専修学校（一般課程）等入学者は66人（同2.3%）、公共職業能力開発施設等入学者は9人（同0.3%）、前記以外の者等は491人（同17.0%）となりました。（表2-7）

(2) 進路状況

ア 大学等進学者数

大学等進学者は554人（男子339人、女子215人）で、前年に比べ59人増加しました。進学先をみると、大学（学部）は382人、短期大学（本科）は90人、大学・短期大学の通信教育部及び放送大学は81人の順となりました。（表2-7）

イ 専修学校（専門課程）進学者数

専修学校（専門課程）進学者は949人（男子626人、女子323人）となりました。（表2-7）

ウ 専修学校（一般課程）等入学者数

専修学校（一般課程）等入学者は66人（男子30人、女子36人）となりました。入学

先をみると、専修学校（一般課程）は36人、各種学校は30人となりました。（表2-7）

エ 公共職業能力開発施設等入学者数

公共職業能力開発施設等入学者は9人（男子8人、女子1人）となりました。（表2-7）

オ 就職者数

就職者数は626人（男子442人、女子184人）となりました。（表2-7）

就職先を産業別にをみると、製造業は240人（構成比38.3%）、建設業は81人（同12.9%）、宿泊業、飲食サービス業は67人（同10.7%）の順となりました。

就職先を職業別にをみると、生産工程従事者は257人（構成比41.1%）、サービス職業従事者は131人（同20.9%）、建設・採掘従事者は68人（同10.9%）の順となりました。

表2-7 進路別卒業生数（通信制高等学校）

単位：人，%

区 分	2025年3月			2024年3月		
	卒業生数	構成比	対前年増減率	卒業生数	構成比	対前年増減率
卒業生数(A+B+C+D+E+F+G)	2,890	100.0	△ 0.4	2,902	100.0	6.7
A 大学等進学者	554	19.2	11.9	495	17.1	13.3
大学(学部)	382	13.2	1.3	377	13.0	12.5
短期大学(本科)	90	3.1	28.6	70	2.4	14.8
大学・短期大学の 通信教育部及び放送大学	81	2.8	72.3	47	1.6	20.5
その他	1	0.0	0.0	1	0.0	△ 50.0
B 専修学校(専門課程)進学者	949	32.8	5.6	899	31.0	5.0
C 専修学校(一般課程)等入学者	66	2.3	15.8	57	2.0	16.3
専修学校(一般課程)等	36	1.2	△ 5.3	38	1.3	18.8
各 種 学 校	30	1.0	57.9	19	0.7	11.8
D 公共職業能力開発施設等入学者	9	0.3	12.5	8	0.3	△ 27.3
E 就職者等 (上記A～Dを 除く)						
自営業主等(a)	13	0.4	△ 59.4	32	1.1	113.3
無期雇用労働者(b)	579	20.0	4.7	553	19.1	0.7
有期雇用労働者(雇用契約期間 が一月以上の者)	224	7.8	10.3	203	7.0	57.4
臨時労働者	5	0.2	△ 58.3	12.0	0.4	71.4
F 前記以外の者、G 不詳・死亡の者	491	17.0	△ 23.6	643	22.2	△ 3.5
A,B,C,Dのうち就職している者(再掲)(c)	1	0.0	皆増	—	—	—
Eの有期雇用労働者のうち雇用契約期間が 一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲) (d)	33	1.1	725.0	4	0.1	△ 42.9
就職者(再掲)(a,b,c,d)	626	21.7	6.3	589	20.3	3.2

6 特別支援学校中学部

中学部卒業生数は479人（視覚障害9人、聴覚障害26人、知的障害346人、肢体不自由93人、病弱・身体虚弱5人）で、進路別にみると、高等学校等進学者は471人（構成比98.3%）、前記以外の者は8人（同1.7%）となりました。

高等学校等進学者を障害種別にみると、視覚障害が9人、聴覚障害が25人、知的障害が343人、肢体不自由が90人、病弱・身体虚弱が4人となりました。（図2-5）

7 特別支援学校高等部

高等部卒業生数は1,098人（視覚障害6人、聴覚障害27人、知的障害922人、肢体不自由138人、病弱・身体虚弱5人）で、進路別にみると、就職者等は324人（構成比29.5%）、大学等進学者は16人（同1.5%）、公共職業能力開発施設等入学者は11人（同1.0%）、専修学校（専門課程）進学者は1人（同0.1%）、前記以外の者等は746人（同67.9%）となりました。

大学等進学者を障害種別にみると、視覚障害が1人、聴覚障害が10人、肢体不自由が4人、病弱・身体虚弱が1人で、進学先は大学（学部）へ、視覚障害が1人、聴覚障害が5人、肢体不自由が2人、病弱・身体虚弱が1人、大学・短期大学通信教育部へ、肢体不自由が2人、特別支援学校高等部専攻科へ、聴覚障害が5人となりました。

公共職業能力開発施設等入学者を障害種別にみると、知的障害が10人、肢体不自由が1人となりました。

なお、就職者数は253人で、障害種別にみると、聴覚障害が11人、知的障害が232人、肢体不自由が10人となりました。就職先を産業別にみると、製造業は133人（構成比52.6%）、サービス業（他に分類されないもの）は47人（同18.6%）、卸売業、小売業は21人（同8.3%）、運輸業、郵便業は13人（同5.1%）の順となりました。（図2-6）

図2-5 進路別卒業生の割合
（特別支援学校中学部）

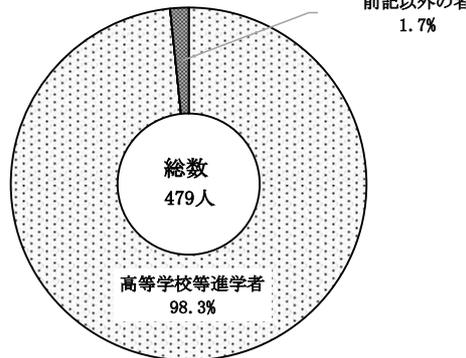
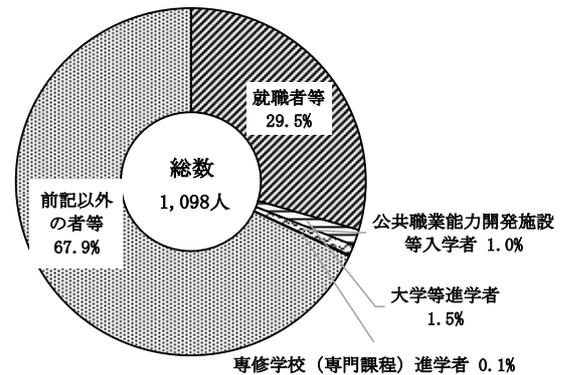


図2-6 進路別卒業生の割合
（特別支援学校高等部）



Ⅲ 不就学学齢児童生徒調査

1 就学免除者・就学猶予者

市町村教育委員会から就学の免除又は就学の猶予を受けている者は、学齢児童（6～11歳）では就学免除者が3人、就学猶予者が29人、学齢生徒（12～14歳）では就学免除者が3人、就学猶予者が18人となりました。（表3-1）

理由別にみると、学齢児童では就学免除者は、その他が3人、就学猶予者は、重国籍のためが18人、病弱・発育不完全が1人、その他が10人となりました。また、学齢生徒では就学免除者は、重国籍のためが3人、就学猶予者は、重国籍のためが14人、その他が4人となりました。

2 居所不明者・死亡者

1年以上居所不明者は学齢児童、学齢生徒ともありませんでした。前年度に比べ学齢児童は2人減少、学齢生徒は同数でした。

2024年度間の学齢児童・生徒死亡者数は学齢児童は15人、学齢生徒は18人となりました。前年度に比べ学齢児童は2人、学齢生徒は1人それぞれ増加しました。（表3-1）

表3-1 不就学学齢児童生徒数の推移

単位:人

区 分	就学免除者		就学猶予者		1年以上居所不明者数		前年度間死亡者数	
	学 齢 児 童	学 齢 生 徒						
2021 年度	3	5	28	16	3	2	16	19
2022	3	2	33	20	3	-	18	9
2023	8	4	32	14	6	1	13	12
2024	7	5	49	25	2	-	13	17
2025	3	3	29	18	-	-	15	18